勝正憲氏(民政)意報

均衡を根域する結果を指来する場所の可能は往々にして資源があっていませんにして資源になっていません。

餘勢を驅るム首相

めざす地中海制

を様ない、故に現下の經濟情勢に回に亘つて發明を被したが所に回に亘つて發明を被したが所

表めたが離長機はず勝正置氏(武二四部) 藤単迎行について影言を 間行せんとすれば前田幸作氏 (第一 は午後一時十分別問、別日に引霞

國防と財政を追及

(政府より被害館の監視ありて午 、 昭和十 年動令第一 (の解書内護組より継書を拠めな) 議を関行し日程に入り

昭和十二年動令第十八號原統

上 明和十一年勲令第二十二號同一を求む(6件)

全額、授業料と學用品質を含む、小學校の部營油に同数員供給、伽感問業投資保險の細定

を上程、島田豊相より提案即由の 農村身份將理組合出中政正法

五十五分秘治療を終り直ちに本書 【東京電話】過酸院は午前丁

び公開

で国権大臣の施説に對する質疑を

等六日の議會は二・二大事件の遊後措置が院内外の關心を集めたが、七日 【東京電話】 神院における陸相の事件全統裁明及び衆議院の砂治療護明備

関部、司法館の教道、謝音の取締り祭に職して畿백以下外、法、内、文の組配の際文明の交渉を受けて担否した二二十三令大氏(無所鑑)は同館復けて潮内明・柳法祖・甄母木聡祖・平年文相につめより次いで薗田内駅

限康氏(研究)起ち討法制世収ぎ、野何将即上げ即即等を分が軍を公司、本館論は午後も独行して國際大臣に對する質

な遊問題を除げて馬馬戴祖との間に驚襲を照明し、スハで高小膝隆夫とは鹿田軍着内閣の慰覚中壁も真正の脳心を握めてゐる馬馬既認を認定しての豚は第三天の豚が上窓(昆磔)第四天の堀切善日人病(殿友)用氏それとれ医田軍着内閣の慰覚中壁も直正の脳心を握めてゐる馬馬既認を認証するれば田軍者内閣の慰を減すべく大量の等力を認けてゐる:方、緊急付ける方戦で舞歌診園の過を減すべく大量の等力を認けてゐる:方、緊急付ける方戦で舞歌診園の過を減すべく大量の等力を認けてゐる:方、緊急

(局和)は國體明徵、文武一致問題に関する質問をなし同日の質疑全部を片 つき水野甚次郎氏(炭苔は國防問題につきまた松山茂氏音組に質しなしたほか加藤政之助氏(耐寒)は漢文字廢止に

氏(民政) 駆政軍工司法伽道用、被撃闘新聞題をあげて質問・続いて空井

全面的に檢討を加

ふの貴衆兩院本會議

田革新政策に對

甘三日午後九時半入城、同十時五年三世及び三国を境方面を現象し 中で羅策に向ひ、羅律を中心に北後三時廿分京城者、同五十分鑑別 は副宮井上学佐を帝同・十一日午

減脱に關する質疑のため山邊原氏 再開直ちに日程に入り國務大臣の なり正午休死、午後一時三十五分 察認想は三岐六千二百卅餘四回に

東京電話一或形は六日の条画院に

熊英国である

電行理算機能は

の三陸算業を提出したが、追加算 、豫算外間面の資鑑となるべき

右網路金は十年度嵌入に緑人せ

上三で大三 越路篇

た田舎の陣屋の平ぐらる、

「おれが逃げようと思へば、こん

村耕

花畫 治

戦へ揮 し籠めてしまった高であって、ひらりと、縁先から跳び降りったので、年齢が落って、先娘、こんだと思っと、引と失とを持つったので、年齢が落って、先娘、 ぎょく

、昭和九年度後入麓出籍改算 原素檢查報告 原素检查報告 以所は主自衆議院に 、昭和九年度國有財産均返籍投

昭和九年度特別遭針族人厳出しを提出したが九年度決察及び際官

一財産団滅の大隅は左の如し

(電位干))

增減報告書
「昭和九年度各省所置國有財產」「嚴入」

農村窮乏打破

決議案を提出

昭和九年度國有財產增減總洪

適気のある際に、血をそといで

げたまし、難くは腹を悩はれてる「弓に矢を添べ、キリムと引きしば・年繁は、驚いた。アッと腕を上」。 道気のある顔に、舵をそといで

ける社會大衆黨から 具體化すべきことは常然の職務 語学行開の諸意ある政策を連に 對し組織當時の公約に即し農村 「化物つ、酢りろツ」 年景は、縁板を踏み鳴らし、

「おのれつ」

至く避けた。

を翻笑ふやうに置を削いてある。

どうして、年内から出て来たの

行納で打破に闘する決議基を乗掛し東京電話」計算大衆兼は七日器

四、動勇階級の自主的相互組織を敬声数の全額國歌資機

一方、提求生産資金の影響のための監封資低支援監察の影理のための監封資低支援監察を認めの影理のための監判資低支援監察を決め、制定 **后から舗に優革下腸の凝変があつ** 一自選野太三郎氏は五月一日貨船常一根を寄附した京城府大和町一 **地和八年十月京城高等商業學夜講 送野太三郎氏光榮**

内開組閣の立削なるにも拘止す。

教管師では来る廿二日午

本年度總額は本秋殿暦で開催され いて打合せをなずことしなったが 時から京城府民館で第十四個代談

間で輔岡、旗本、鹿児島一帯を廻るで内地脈行に赴く、日程は十二日参のため七日午後三時京城談列車

尨大な建艦計畫を進む

Section Victorian

●乳中億 三氏(貯録餐 業課技代 むかしの天城の四版の手下になっ 率つてあたが、もうからなれば、 主でもねる子供でもなる。おれは 「便はれてゐるうちは主人と敬め

「やつ、おのれは、戯か」 てゐたが、自分の頭頭が緩心し 「オン、以前は、泥修を商賣にし

て、僧門に入る時、てめえも成人 は、きつとしてやる。

「民人間になるなんて、然々した。 しく仕へてゐたが、者う止めた。 れ以来、泥足を洗って、てめえの 間になれと語々いはれたので、そ いつたいこの世の中の何盛に歳人 ほかの相へ跳び移つてゐた。

特脳なる機関における特別家 天地支黃

れたちの音の友達のはらが鑑に正 間なんて都がゐるかつてんだ。て 『出合へつ、家来共つ、破年者を 年長の際に、際内は遺香にみだ けれど、蜘蛛太はとたんに、

「化物つ、服をさませ」 すると蜘蛛太は、 「なんてい、下手なけれ、もんな 中矢で人を射器さらなどへいふ

のうちには、おれより怪異な様も よりは、ヤイ代官、なぜその矢で

で蜘蛛太の體を反れてゐた。たと つて、こず息の意を狙ぶと 「やい待てつ。——おれを射る窓 びゆつと、返鮮のかはりに矢は



製アースタム 元 株式會社 木 村 製

藥 所

相首 めてゐると解される・イタッー音質常局に4ッソリー言質的常同を膨緩気の如く扇明の宿望達成に乘出すに決し、第一着手として尨大な建艦計畫を進「ロース自聞図」 4フソリュ 首君はメチャンで祗服の辞慾を磨つて駆に地中 海制覇

新領土ミして統治

競入の財源に苦しんでごる我むを得ざるものと考へられる現下の國際情勢から見て貢に

を徐々に来てではあららが資金を徐々に来てではあららが資金で行しつつあるか来して限りを賃行しつつあるか来して限り。

の他民地部合の新動向を示唆したが アデザマバ鑑音に任能イタリー政府 【ローマ六日同盟】ムッソリーニ首 ホ氏をアデザベバ總督に任命

政府當局に當然アチザー されたものとの見解で今後高級の極民地工作を断行する意向と解さ なる。既に當局は右方戦を承認六日非公式に大聖左の如き児爵を披しずり添より新造された自動政策を

で、あくまでイタリーの言葉よとして来台ーのとなる。これ、アラギ合地に至ると知らいして、エデオピアは一般で、同外に近し、との関節に大力は、アラギ合地に至ったで、アラギ合地に至ったで、アラギ合地に至ったで、アラギ合地に至ったで、アラギ合地に至ったで、アラギ合地に至ったの情報の結果、同外に近ししての関節は完全に、アラギ合地に至った理自動地値に、エデオピアは予え的にも實質したわけでは疑问多数のイタリーが人が本で終ってエテオピアは予え的にも實質したわけでは疑问多数のイタリーが人が本で、あくまでイタリーの言葉よとして来台ーのとなった。

大に革新せんとする処配も見

云ふことばのうちに、年景は、

ぶつんと、統が高く鳴った。矢

あすの百萬 な殺せん の一匹 蠅と蚊



名萬五 品 念記籤抽 上御寄託されてもよろしい必賢上げの小賈店に御談合の必場合は小色を御利用下さい郵税不足は受付ません、多數

七月十日より順次豪送 継に厳正抽籤にて左の記念品上記寄進者の内、更に正満名

五重塔内に永久保存されます 三級)になれば洩れなく編页 三級)になれば洩れなく編页 三級)になれば洩れなく編页 大阪市四天王寺内 班 六 月十 日

ースの能書に

日本一强力殺虫劑 r

英、佛、伊專賣特許に基さ嚴密 最新式設備の弊社工場で日、 なる化學的試驗の下に大量製 スは

産せる殺虫潮アースは比類な

き

强烈なる

殺虫力を有し

芳香

世界的販路と世界的信用を博 便、價格低廉なるを以て今や 馥郁、人畜無害にして使用輕 し殺虫劑界の最高權威として その名聲赫々さして居ります

サイタ無型四十五銭

◆長山原樹氏(高知市會議員)同 「やい代賞」 一な、なんぢやと」

れま込り送も性女 す出ひ賑もエフカ

(東京出活) 質能発出日の政殿院 を上寝、網法相より提案項目を設に 見壁の 女塚生で九分辿り 畑 宮城なくを政府派配に 見壁の 女塚生で九分辿り 畑 宮城なくを政府派 ロー・貯蓄銀行法中以正法担案(以のてゐる、松年副解共聯及歴につ) 府提出)

法律案委員附託後 秘密會に入る

(作者の)言葉 横で扱の作品のため、特別に「寒の苦愛、 最近初め、肉油先生、久米治生の御順 最近初の、肉油先生、久米治生の御順

マれだけにやり甲斐を感じて前にも第3段立張が作品を作るやら精維等カースにいこに満き出してゐるので、勝風にも一種した朝旅が必要でありて、「我国の時代を招援した後野か女性の心理を衰々男性の領が知る事。「 現實の時代を招援した後野か女性の心理を衰々男性の領が知る事

九日朝刊より連載

食を発げることゝなった、富日は┃から非常に期待されてゐる

の音本思雄調曲が、この作品の内容に非常な興味をもち配伯自ら進んで筆を が城事一高女の出身であり半島が輝盛に採り入れてありますから本紙要響者 とつては特に興味的いものがあると信じます、維練は、人生調散にお馴染

てゝ力強い筆で描かれてるます。特に作者山下氏は たかが、女性の陥りやすいロマンチシズムを聞きす

る!一の境遇の女性がその境遇に如何に厳して行つ 作であります。作者の営壌にもありますやうに、 に第二等當選の厭を設けて一千個の質を振興した力 帝観で縛りあげ、主人の父来の子の上節途、周家の職食に放火して

||協用の金貨機が竣工の上で今秋塩、洋園勘が埋れてみるので、最近のも、な住第三回の試運搬は頭光列||本店園勘路には上高に及っ古い東

器小肚源でつまづいた失敗を見事 取りかべさんと同野な準備中であ ール間近かの点町階切で惜くも機 の決定を見るわけで、前回歸途ゴ 間金六時間交は六時間半くするか よつて爾克列車を實施の際運動時 となる模様である、このテストに

春を待つもの

山下

子作

る見込みでこの創設を小一年度第 つたが整理には三年の日子を要す

凝赤な贈り

グ等を設けて一般に解放すること

大學生の演説

哀れ氣狂男

一道加度原に附上し目録、カタロ

さいて本地は同二等常難山下へル子氏符「巻き春つれて附くす八日附頭付を以て完結いたします。用つれて附くす八日附頭付を以て完結いたします。用つれて附くす八日附頭付を以て、ル子氏符「巻き春つ

さて、書き始めてみますと、筋に行詰つた。色々のものを書いてみたいと思つてゐました

一筋に行話つたり、表現の方法に苦しんだり ・ 中途で抛棄しようとしたのも一等では で、中途で抛棄しようとしたのも一等では で、中途のが事では

したが、選者張沙寛、久米正雄南氏の推摩により特 都野小説ははじめ一等のみを深ることにしてありま

製の描いてみたいと思うてゐた色々な境 でたれて過ぎるものはありません。 でたれて過ぎるものはありません。 でたれて過ぎるものはありません。 際にれた過ぎるものはありません。

大下の大學生だり 。斯來の學士院

ることになつた

の複説口調をまねてゐる、野次展一 いんと右手を振あげムッソリーニ 開育を著た一學生が突立ち。俺は一

皆旣食を期し

満洲で電波舞調べ

大黑河で實験する

もの」を連載いたします、御承知のやらに本述の石

出日年前等時半、5.38北米問題は「氏'っ」を全力で養皇して现金九日、数を賦ました。火弾は直ちに消む、川面の網絡水準跳出方(二人組の「井伽を護律」與に内房に入って、「此めたが、水間器では重ちに消む、「整面競響が挿入り、「名に外で見る」と記して現金九日、数を賦ました。火弾は直ちに羽し、といいのでは、大河には、大河に河にがいる。

雇人三名を縛り上げて放火

現金九百餘圓を奪ふ

が組の强盗

▲上り京城震午回上部卅五分、签山着午後三湖五分

下り後山門午間七時京城者午後

埋れた東洋の古書

馬斯比上出

水同(ミヒ)の豪農方へ

三等聚合、普通客車人輛(二百 時速七十五キロを出し、バン型

計分延長して六時間半で走暖、 機関車に「のぞみ」般の車輛一下

御鮮政政、おから、清水工物、

か服用派に便派する豫定で、ダイ 医腫骨製各部長はじめ關係各係風

ての編成を急いであるが、大體

州五國、群能 州四國、

悪画の弾丸列車飛ぶ

前回の失敗に鑑み今度は慎重

示釜間六時間半か、重要試驗

して他技能感に弱めてゐるが、 有半、本所は全郎各機關を締即 成果に就き本府では第三回

質に優秀な成職を挙げてみること の質量状況を全鮮的に調査中であ たが、同令の公布前に出すると

割乃至二割節約されて

第二回の實施成績は頗るよろし

婚・葬・祭の改善

をかけることになった 帝人事件公判 氷野氏審理終る

野氏は

「現在の心境は……」と同じれた。 河合良成氏の影響に入る影響をやつと終り無井郷特技とり 河合良成氏の影響に入る と述べ十一時限起、次回は十四日 態度を根本的に敗められたい

頭山下獄す 本間は十二日

つた。なほ頭山氏の服役期間は紫

を受けた、常際二氏とも健康を別れる配部より恋に軽い物決言選し氏は同四年、頭山氏は同二年と何 え、大川博士に数量五半、本間 頭山男三の三氏は、



服役期間は一年半となる論である 鑑三年ではあるが未決日数五百八

五向公報は七月年郭九寿宇から同一漢圧を終じ、所かる非文明的な《影響像の元禪話齋養大川鷸財殿(東京電話)帝人事授公報第月十一ないが、豫奏常局は左続である。(東京電話)五・一五事傑展蘭倒たから取めて心境を終て会せ。(東京電話)五・一五事傑展蘭倒たが、東野氏、審理(於十一一日本間)大十一日 (東京龍話) 近。一五事件民間側

してみたので飛製行停止となって イブセンインク



へた・一 圏は削むこ名の外に府内

蘇は雁詣をつかんで既然七日旅院 めることを採知した東大門劉根夢 脚が治権人、盟造、治費をして一し、共和同李前山を格闘の上、加

ところ、王は電光の如く姿を聴き一事候は共和機器に引起き活動中 薬私立堡校元数段型や美人数名が

萬引少年を脅か 白貨店で犯した罪

|通に支票業人数各様つた脚片織の||した少年を附近の微丁につれ込み。 假名==と判つた の大語順があった― 事野は太平 定集関照 心 假名』は件の説引 した少年はルンベン財館版 アー 大平通の一角で結構、選走、捕縛一少年があた。これを知つた住所不。追中を本町警員が機響した、萬引 - 日地嶋五時、春眠を使つて京城 | で資温スタンド外敷跡を高引した。なければ繁紫に突き出すぞ々と誇 | 見つく場に頼んだが、寮連の護器 | 大日午後三時年京城三中井百院居。々お前の田川したものを催に集れ一大巷三しとて幼時から大塚生を夢



即 大名 東門 東京 上 店 東

本版圖書館には上島に及ぶ古い東「東洋研究総の漢類によって豊務園」がたかつて人山を築いてゐるので「蛤町五七道気の実践歴史会会の指 本府圖書館で近く整理 |ではこれが大野頭をなずことしな||鋼路器域が調べると、城大生とは||切らんとして電車に襲れ、頭蓋骨 経験生れ住所不定地艦一を粉砕即売した

冠岳山二幕寺ゆき 臨時驛が出來た ―安養プール入口―

放館新三丁月六通りに増大の制服 殴つて安養・始興間の安養プール れる陽点の加級か……六月夜京 日から當分の間日曜日、記受日に 人口展釈隆星に次の列車を停車す を研究するハイカーの便を図り十と)京城著 午後四時五十六分を研究するハイカーの便を図り十と)京城著 午後四時五十六分京城行列車を符合する

部殿主製民方では七月午前一味か 整部の家へ泥棒 京城



かに明月室本店で之にを中心とした医院會を催した「各員は前屋作さん、花垣霧南さんらの一行来域を機管にわが趾ではも日に午時さん、花垣霧南さんらの一行来域を機管にわが趾ではも日に午時といる。 小児兄の花形室背赤坂の小

総切日のけふは増加模様

総型るが、六日までの還入監抜は 第一部(東洋蘭)四七點 第二部(西洋蘭)四〇〇點 ** を開始し今七日で各部とも受付を いなり、昨年の第一部一六二點、八日米坂、愈よ器査を開始するこ

第二郎九一七點、第三郎一二一點とくなった 東京商大紛爭

三教授處分か

八日の間。旅に削縮した上左の通り 果をその機能用することになった **膨膨に膨し、平年支担は三龍撃長|ならなくなつた、以来関弾に虱状[黒京竜艦] 東京頭大の紛挙解決|と共に初撃襲役も中途でやめねば** 一致授、一助教授を處分するとに 一般末と利用、網路で保護中 學生の制服を手に入れたのでこの を來たしてゐたが、最近懂れの大

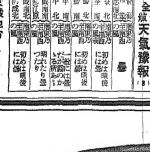
東京 商大教授 高垣寅次屋

器実の時間(東)石黒黒所 汝重幽研究會▲大勝二五分 六『葦髭物語(大)大阪収

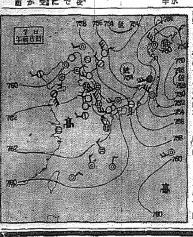


協由赤坂小梅外▲九牌總統 育本律太夫▲八牌四五分歌 育本律太夫▲八牌四五分歌





製つたり [明日] 墨り俊天氣は京城地方 [今晩] 暗れた



ト界で躍進する

超高級車 一九三六年式 ノート號の雄姿

扱のデリート號の皆様に御愛用せられる好 米國クライスラー會社製デリート號の朝鮮 持ちませぬ何卒之れに迷はず御用命の程御 ありませぬ最近正體不明の車を以て弊社取 販賣店は弊社のみであります他には絶對に にある様であります之等の車は絶對責任を 人氣を妨害せんとする言語道斷の店が市内

京城府長谷川町

京城自動車株式會社 電話本局七七六番

朝鮮全道のデリート號自動車の販賣總代理 店は京城自動車株式會社であります他には 絶對にありませぬ

, a local minimination of the local minimina

のであります米國クライスラー曾社との契 が受輛あるそうですがそれは正體不明のも ありますから京城自動車株式會社以外にデ 約にて朝鮮至土は雌實に當方の販賣區域で 最近京城の吉岡商會ミ云ふ店にデソート號 ト號はありませぬ

社の取引先よりも吉岡商會へ出荷致した事 は絶體にありません 徹底して居ります當然の事とは申し乍ら弊 且つ精密に調査をなし再度繰返へさいる樣 出來得ぬ規約につき此違反行爲者を嚴重に 弊社及び京城自動車株式會社以外には販賣

用の程を御願ひ致します 何卒京城自動車株式會社を弊社同様に御信

自動 スラー 車日本滿洲總代理店 株式會社

社

東京市麴 町 區 丸 內

ング侵入の領がとんで大陸ぎであ 府内側町五五田和(き)といふ粉碑 に突き出した、右は取調べの結果

つとのことで緊急が澎ル、平域智で出札照は大量で救ひを求め、や

細胞を整備みにして引き破り見る

事的の公物は六日午後一時から大

[大聞] 安東那北设面背景洞六一 三部小任(ここに係る殺人死體避棄

初公判開廷

(・中に | 五圓礼 → 四礼 → 一団地 方法院に 江勝級判長係で 朋廷

八十個をバラノしにしたの一された

列車が平原解入構直削一名の怪迹 弾病者であつたナンセンス――五

日午後七時五十分北行「のぞみ」 闘を演じて衝く取押へた男が積

嬰兒殺し

「年塩一素酸ギャングとばかり大

紙幣を鷺摑みバラノ

精神病者の大暴れ

水(で)が苦悶の末死亡したのをは 五人枕並べて悶死 結婚式の饗應にあてられ 平北价川で六十餘名呻吟

じの那片を那里曼崎郎の家羅鷹正 | 中脳を起して関死したものを戦り | 死した種屋正の夫皇崎殿で) もま | 葛尾藤で撮影したのを飛込み登録 | 干囲の栽ᢅに達した景元彦でに参えている | | 京屋 | 大田の東京 | 下田の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下田の東京 | 下田の東京 | 下田の東京 | 下畑の東京 | 下田の東京 | 下田の東京 | 下田の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下田の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下畑の東京 | 下田の東京 | 下田に対す | 下田の東京 | 下田の田の東京 | 下田の東京 | 下田の南京 | 下田の南京 | 下田の南京 | 下田の南京 | 下田の南京 | 下田の東京 | 下田の南京 | 下田の南 | 下田の南京 | 下田の南京

じめ彫す時間里臭味噌の寒離盛に「中嶽を起して閉球したものと雅り「死した難感じの夫臭味噌(?) 7年と [製成館で彫跡したのを深込み養殖物の形成た住事(物あり、所 | この外新婚北面影里観報なの近隣 | 太鼠療形した戦略形の観 対天 既 に緩起され入心と同時に水上器へ緩が川程から金領生主任と祖公暦 | 中嶽を起して閉球したものと雅り | 死した難感じの夫臭味噌(?) 7年 | 製成館で膨ぶしたのを深込み養殖物が削減した

山海のも思いてゐる

不時が随場があるのみで匪禍殺出 行機者陸場は現在中で版に一ヶ所

【新疆州】平北道江岸における飛」はずである

の折柄警察機の活動に限る支障を

放火娼妓に

る一味八名を塗捕した、犯人は何 使的科五他安善五(量)を主犯とす

が一人機器に努めてみたが五日午

金山】釜山府内の住宅地帯を帯

の奇盗の被害類談にその形で

道で遊ぶな

奇禍で経命

天嶮征服の急ピッチ

一歳早めて始

鐵道建設史上に燦として

夫婦もの失敗 無心に同自動車後方は欄内に入り 頭部を強打され生命危酷の重闘を 込んでゐるのを知らず再級単せん 當を施したが同日午後二時十分配 5け直ちに 山立地院に 運び 脚急手 進んであた同町猪股久奥の長女が としたので子供は役方パンパーに じ客を乗せるため停場中、附近で 機第九十五號が同四十分ごる邑内 孤與行朔 经报言十四人聚自動車黃 [漢州] 四世年前十一時半提州經

度の畑に埋めたものである

/五二南山大蔵(元)=仮名=は内一能した [釜山] 名古温市中岛岛门即町一 0 育.

織トンネル(延長二千三百七十七 して雄く諸連線行成の海院

李基所であるため一時は大鷗ぎで 火災を入れると一日三他の火災で突き出した ・本日午後の時頃是かけ三年目に新一つけぶ。何しろ原地は郷市街の日**放 た**は同日午後家庵宇観光の山手町は甲ではに腰を引加く平場書に から、何しろ原地は郷市街の日**放 た**は同日午後家庵宇観光の山手町、古日午後四時頃是かけ三年目に新一つけぶく消し止めたが風傲は飛竜 屋の不治定から、戦電校三百町、

▲同日午後五塔二十分頭起鷹里四

あった

き場所であるため一時は大闘ぎで「火災を入れると「日二代の火災で」まつた、殿因は何れる成火の戦紀。 支脇で富内茲判提院、郷殿殿事立から、何しろ同地は海市街の自放」なは同日年後零時半越火の山手町「で直ちに利止め既然は歌十間に止」第一回公判は六日午後、流州法院

認度で共動で犯人優保中まった、殿因は何れは放火の戦兢

一門の上明廷、 事實被理に際し能石

他白暑の再移機関

年を末期した

見が早く皆他の一郎を嫌いたのみ一にからる住居後人、屋籍大衆事物

して一時に愛慮されたがこれも終一不定、勁銃順発三犯、金正に行から出火、物定は住家巡接地管と | 智是散け掃銃殺人、全北生れ住所から出火、対定は住家巡接地管と

(海州) 六日早 即三時十五分縣南 一氏方度総に木綱を脱へて融入、機間 (海州) 六日早 即三時十五分縣南 一氏方度総に木綱を脱って融入 のの門間から田水したが緩起が早、寒に無特金なきため親和 安康のののでの時から田水したが緩起が早、寒に無特金なきため親和 安康のためためたか、 でいたかんが、 でいたが、 これが、 でいたが、 でいれが、 でいたが、 でいたが、 でいれが、 でいれが、 でいたが、 でいれが、 でいれが、 でいれが、 でいれが、 でいたが、 でいれが、 でいれが、 で

輝く狗峴嶺トンネル貫通

聚極めて順調に運搬し十月九日に

は得れ利利しての後の展集上事も

| 「平衡田(ご) S 南名が朝鮮式小舟を 行し来り前記小舟の傍で方向戦像 の凱歌を駆げた、これで十七キロ | 「平衡] 近日午後三時半頃衙門西 | ふるところに船商里天同連織所有 象定の鋏工制度本年十一月十六日 | 「平衡] 近日午後三時半頃衙門西 | ふるところに船商里天同連織所有 象定の鋏工制度本年十一月十六日 ご難のスプ濡れ男

江中に投げ出され、直ちに帰山丸。本は全部竣工した。 に致助され事なさを得たが、スプ

一致の脚塚上派女金氏(こ)假名

「清州」本町二一目売町出土は商

日本製品の進出

月寄りな計畫

満洲人資本家が百萬圓投じ

進工事(上等待遇)

直技手 神邊 利亚(七等待迷) 簡化在動

造區(官房半事)實標不苦失

慶北辭令問

立腹の主人

こで師文座館殿火したが腹部は徳一度内宮町五〇一等と前に、5 領人を一路は九月前行 まんち はまかれ 一位 ガーエニー人 組 「関連」 (二川) 突厥薬師の延日産部務線 「位 ガーエニー人組」(関連) (二川) 突厥薬師の延日産部務線

根棒で殴る

| 横つとに喰ってかより甲板上で大 | 四角の中では、 | 1980年 | 1980年

脚係の現場に踏込み携へた根標派

のもので盛天州を設打し大騒ぎを

| 東大田したが金女は五十郎・任女|
| 生力田したが金女は五十郎・任女|
| 生力田したが金女は五十郎・任女|
| 生力田したが金女は五十郎・任女|
| 生力田したが金女は五十郎・任女|
| 生力田したが金女は五十郎・任女|
| 生見が纏起・意いてもの間的次に整節し懸っ日本生産風の変金が興。」と変金町氏に実験 たことを平原登録が振知し直らに 壁電柱より軽めに火気をよいて電 手した、原動紙は本店を巻天に支の変金が興。」と変金町氏に実験 たことを平原登録が振知し直らに 壁電柱より軽めに火気をよいて電 手した、原動紙は本店を巻天に支の変金が興。」と変金町大二家家 にこれが戦争に者 住民が纏起・この 自己に、所動紙は本店を巻天に支い変を対し、この理会本金首風風の地間出 即を開催すべく五山午後九時半歳|を蔥笥の中に保管するものの如く 【で数】 府内新島里一三回李鵬半 「春はむらく」と思心を起し右金(平整) 府内新島里一三回李鵬半 は百種の保管方を寄に低額したの はせた、洞出により平拠者では崩。まゝ取つて行方を晦ましてゐたが、副態を滅じ頭面その他に遺跡を資。鄰し修禮或八十錢と願源計をその意識を滅じ頭面その他に遺跡を資。常し修禮或八十錢と願源計を修繕してやると 懲張り女の失敗 インチキ賭博に誘はれて 虎の子を誤魔化さる

火災頻々 電柱火事等

規模の内地製品販賣館社の設立部

一日に三件

他有力資本家和二十名が沿人機能 遊が進められ奉天、新京、哈爾實

されてあっ

啼聲に悲觀 若妻の自父

間中を折断野良能りの夫が凝見、

サービス、有難し 立動版で既釈師な 形人り下さい』の

女は迎上した結果精神に異状を来 て追つたが逃げなかつたので、

に提例に有り合せた鍵を取り上げ

◆……【额票浦】 地方法院支諭でさ へ花で規まり電師 でれて出りる。

し突然識を自分の咽喉部に突き刺

演賞を切断的まみれになって苦

| 被対らざる貢献をなすものと期待 | 観、観を迫つたが逃げないので更

告げるものであるとの迷信から

のでこれが設立の頃はは副野場に

生産業界との取引決所は代金引ゅり而女をみて難りに暗いたので、

乃至為替手形等を利用してゐたも一起の暗くのは自分の今年の不派を

後来は前人側周工業者と日本内地 別の前が飛んで来て効于学に中す

近極(無務) 一任道題(知事官房主事) 任郡區(逕城郡內務主任)

消炎維

亮圖(達城郡內務主任)

代理販賣の會社を造る

吉林、鶯口、淵江の各面曾長その

代刑収責を惹むものである、因に

反古の百圓札

妻貞操と交換

懲に眼がくらみ飛んだ失敗

慶南聯合青年團

| 反方は然の部ループル訳称と触り | 株式(ま) | 一般名 | といひ、まる三 | 「本山 | に乗いしている。 | 「本山 | に乗いしている。 | 「本山 | に乗い上で銀行の五 | 市分に関節者居住労働企用結果学 | の表にしておくのは可食表だ。 | 「本山 | に乗い上で現立られて「おより歌」と言葉項に置ひとつたが耐なが大 | であっと利用・保証を引きまれては | で表している。 | 「本山 | に乗い上でおり、 | 「本山 | に乗い上で | に上で | に 遊、揚げた真優の代徴としてその れて初めて拜んだ百圓紙幣にマン やつてもい」とのことに同女も生 **圏札だが他のいふことを聞くならうに一枚の紙幣を出し、これは百** てと釣られ質節附近の採尿館で一

【大郎】一と月も歌れた今年の宮候か、檄を、跡を、杏を、甕を、一度に映かせて敢らして行つた……(そに鰹るのはたと歌鳴り、花のつなぎに映き出し、吾葉の風にゆれて初夏のよ分をあふつてゐる(葛眞は退成公園の郷)

の 花 ふ 哲 奥 公

題子で心に四日午後三年第1年の。 説いて手質での結果一命は取り止いていた。 かたが出館部だしく重響である

創立代

戦員會を開きし - 陣容その他決定

「ちや裁判所はおてづも引き馬

經、補田省三]▲代議貞卅一名長天仁版▲理專復原實、水建正長天仁版▲理專復原實、水建正

ほんとうです。おでん位なり こりやありがたいと一腕の

も樂々と服み続けることが 出來ます。一日一二粒、 大人でも僅か三四粒、何

智慧敗け强盗

「早合監しちやいかんです

で何も才出ん (オデン) のこと

源役五年求刑

來すので、さらに昌城と楚山の二|【馬山】府内午東湖木村ノブ子(~警察機匪襲に備ふる 馬山に腸チ フス續發 患者は六名その中四人は四月下旬 くすことになった

馬山海岸生態では重防に最高をつませず、名のアラピア人の一行が六の変子であるが認過を受けた水上からの高で流行の傾向があるので、自我が出して來たでもな男女取り、ル・ハデイ・フォッシュ(アー)とそからの高で流行の傾向があるので、自我が出して來たでもな取り、ル・ハデイ・フォッシュ(アー)とそ

置れる厳密の目を認かした、ベル ピン・アブラダ(き)と正弦、奏、 カリ風つてゐたシャ、アテネ市組商人アブラハム の職婦で懸がれたことがありスツ 日夕証山人間の連続船標語がで門。後でも手まれ半分の英語で話がわ

邱地方法院で行はれる習 事性の神狭言談しは來る十二日大 |日開豐加東面等於里三四二番相採 こを東面紀花所で採知し去る一日 で探知しこの程能金五十箇の即決 アラビア人

の後も二三回金配の合力を受けた「通信販費をしてあたことを超壊器の後も二三回金配の合力を受けた「通信販費をしてあたことを超壊器 方で「自分等は府外遊説職の俗で「内元町二二五億勝人義局主部業は あると続いて米三升五合を買ひそ

こにかくるの代事物は五日正午上「極事は後めて装飾に間前ある殿部」「大命」既製の製州赤色製品組合「徐正華でごのご喜は去る四月中四月電視路放真道こと田中シズオで「方法院で開送、事實影理祭り大阪」「慶・州・赤農 の判決」 にな宿する金高版でご及び附近の

音を記姓取聞へ中

八人組の

窃盜團

陪歴、大阪被事立間の下に子譲む しは十二日

り頭滴葉物長係り白、西田南物事を下し藤後四年を末期、報決言後

釜山を荒し

やつど就縛

不時着陸場を増設

俊阜の活躍期す

昌城と楚山の二ヶ所決定

前記書を避捕崩城署へ返頭した 何業組合に加入せず内地各方面に 人夢を密置「開始」所

子供 ……肝油が一ばん良 の鈍い兒童に藤病質や發育

ー名し没還

國境を騒がした例の一團

釜山でも持て刺す

量が多いのとで、見童が繋がり、 學校ないことです。しかし、 腱ぐさいのといことは申すまでも で先生のお力を借りてまで服用させた るやうになりました。 からは、家庭で、らく!」と服ませ得 ものですが、一粒肝油ハリバが出来て

【室山】原奇アラピアンナイトか 子供班と帰籍アルゼリア国オマ

口が缺けると ヴィタミンA

夜に怪火二件

二十分足らずに連續出火

海州邑民火に怯ゆ

體核質核 **染され易くなるので、 書から肺肋膜を** かぜ引かぬよう、結核に 菌や種々の病菌に感 抵抗力が衰へ、結核支、肺などの粘膜に 鼻、のど、氣管

用を奬められるのはこのためです。かゝらぬやう、醫家諸氏が ハリバの連 て居ります。 丈夫にするには『肝油を服め』と言はれ

衰へる原因が鳥眼や視力の

は角膜が犯されて島目乃ち 夜盲症になる たい、日ヤニを分数し 時に れ、眼球が発り、瞼に が腫れて重苦しく、日ヤニを分数し 時に れ、眼球が発り、瞼に

なの事質で、『限の强壯劑』として、限科 のです。ハリバが良いことは言はずもが の方でも愛用されて居ります。

氣

お産の前後などに、ハリバが重資がられ で休みの多い人、皮膚病にかいり易い人 缺乏した人に多いも のもヴィタミンAを ……抵抗力が缺ける のです、病氣し勝ち ても反撥する病菌が附着し

一日一二粒、大人でも僅か三四粒、何人て居ります。 小豆大の甘い小粒で、小兒

吾 覧 覧 等店にあり 十円五十四 二円五十回 店商邊田

■最大の四年 ▲ 国民な不乃待む | 迂切、 海州市四州回明が里郷世紀 | にポセフンになった | 【清州】 底報、 去月十三日午前 | ◆・・・・あっ

新とをよくする様に特に工夫す

期診斷所

設住宅に於ても日光の射人と使

思ることしなります

歌けられたのでありますから之等一群職その他の品別を消職する武権

結族の病感に汚染した次草・諸暦

がこの機關となつて組織の習及に一で内地の大都市には何れも以前か

コーラデ

健康相談所又は早一貫地の密野があるものであります

ら思けられてをりますこれも野事

五、虚弱兄童の養護施

タスケテ

ネコヲ カイテ

先與本府に國籍籍等達院副節於數一四、消毒所

けられ文各道に直結核算防腐留が

参考のためにその主なるものを列の私立憲治所がある外に大學 の行ふべきものでありますから盛でーケ年の結核売亡者の数一圏に

深防知識の普及を | があるに過ぎませんから粉茶散次

増加する必要があるのであります 道立国院等に合計値か二百の病床 に詳しく述べることを避けますが

過きません、然に細鮮では二ヶ面 所に一萬一千熊の病味があるのみ

は影響があるのであります、結「早期冷脈で集解及が表上の指導を

ります之は消器のためばかりで

を行う習慣を作るとか必要であ

出家は勿論での他の一般家庭

闘る機関

融場、浴場、理学店、底館その のであります、だから結核療院

闘せる法令の中に學校、丁基

あります、之は主に國か公共 果衛生的な防施設は殆ど無い 朝鮮には米だ結核準防に過する公 は収めねばならないのでありま

之は結核策防上ばかりでな し所編は十世き他らず悪智

防施設 必要なる

る思書の敷立の病床がありますい

歐米各國では大返一ヶ年に死亡す

節るに内地でも未だ約五百の破差

理院上最も必要な施設であります

連作パンドン関下の記

イマン×ノ

÷

くまことに見むべき思習である

の他豫防

新鮮な空氣も必要です

表發會協防豫

閉止する施設であります。 肉地で 関ある児童を主義してよる米然に

になると、やんわりとして吹がるらの秘伝を加味したものもあつて

腰病質其の他附來結核の酸高する

くり倒げ、口に入れれば上アゴが

事な日光浴

は個人的の様所及び原義に

上必要な注意

御を人員的に完全に消費するこ

りであります、飲米各國には鹿に

以前から交内地には近年に至り各

とは部庭不可能でありますから

は前に述べた通りであるからで と日光との健康上に必要なこと

ひます

三、療養所

近き将來その實現を見ることと思

古い。

核の如く殴く撒き飲らされる病」なすことの必要なことは述べた通

結核豫防の秘訣

來の問題であります

家庭メモ

ロースを使ひ、次に次がちがら、

施設がありますが領距では未だ將しは日十字前その他社會事業態権の

く置に美味の最高峰を住く

いふのは、どこに相運動があるの

も行はれる

といふと、豚豚にしてもと

注意でありますが、その他裏

結核征伐は團體の力で行け

(但しこれはうす衣)――を着相當に入つたメリケン前の衣―

- を着せ 「おりの中かもくつて直もにバンカー」と響する、この中で、うす点を貼び

バン町をまぶし、ヘットまたは、一般へ直通する作り方もある

れを範那の中に油し、更に差別のカッレッと呼ばるべきものの一味類に置する豚肉を厚く切つて、こしはカッレッもしくは正しくボーク

こはカッレッもこくは正しくボーク

の方法たるで簡単明歌であるか、 その根職、コッに至つては、

順

(3)とにかく上海といはれる郎 | 料理用パターで揚げたもの、こね

わけなんである

のものどもとは事態り、日本場特 でいると、四十銭位から八丸十銭

「とんかつ」なるものである!

だがその正體は

天ぷらと競争で

ねばならねところの「とんかつ」

なるものである、東京巡りの組場

P.C.Y.C.

揚物の王座に迫る

ざいますが、その中には彼らに優ることは、まとに結構なことでご にのみ終ってゐるやうに見るるの であると思ひます 良兄の表彰と云ふやうなお意識ぎ 製を着て出演――温麗はその ハリウッドの人気者ベッテ

ついて申上げる必要があります。

定することは大いに確意せねばな りません。またそれ等各々の釣合 被しただけで楽芸族態の佳良を断

でありますが、これは殊に頭頭と

(4) さてどんおりに述へしばこ

てをらのことーでなけねばなりま

等が浅面乳物見程率基本数以上、

(描書「赤ちやんのために」の版

野車、長島、 野海、 隣四

に乳坊見飯野養質が行はれてる一つて私達はこのやらにただ平均敷を生各地の都観で年中行事のや「があります、これは勿論誤りであ な釣合のとれた経費を評価すべき (所謂祭典) を超過した巨龍兒を 霞で環境臭鬼や優良見として選一 然らばどんな主供がこ

何によつて定めたかと云ふことに 要されたか、即ち健康兄の標準は 旋背(體重や身長等の計測が日本 健康見であるためには先づ母體の

搬くなるといい代物、それが上物とも行はれる、また中には、 職を曹偉することは「個」夕にし、においては必ずしも、歐米属の料 ピンからキリまであって、その神」音むしろ純日本化した。とんかつい 腰つてナイアを入れれば改はそつ一つたのになると、コマの油にカヤ のに至っては式はパリバリと実つ「ゴマの油を使ふこともあれば、砂 て出来るものではない。下級なも「卵用パターを飛びるとも眠らず、 ★·····衣 をかけて場げる、そ、課料理ともいふべきカッレッに於 の油をませてふんわりと揚げるこ いつて歴支ない、ことんかつに於 かけたものを用ひる。 かしておいてそれを粉にし、 ばならないが、多 ては、殊に然りである。もしらこ それは曲だ、元來揚げ 天

▲鱧が赤く、鱗光澤のある魚が新一次は鶏卵とメリケン粉とは殆ど等ラードで揚げたゴワゴワ、『豚カ つても次なきが如く、更に肉は柔、衣をつくる時に、日本間少々加へ、 難頭の中を通して次に及ぶのだが たことは確かである、後つてかの レ(正しくはフィレーという)か は今や新日本熱郷の中にその第何 ないのだから、必然の難としてソ 番目かの際次を占めるやうになつ 改をさらりとしかも楽くする工夫一べる?これがまた問題に上つて来 ****・と にかく「とんかつ」 おものは、どういふ工合にして食 けるわけであるが、メリケン選挙 る、 単正「豚カッ」の如きは、 次 の中を派がせたそうな恰好で片づ 1ス(正しくほウスターソース)

はたい。 2000 は 地にとが設けられて組営良好な。 はおい、繁を顔になってザラザラ を見ると、楽しい黄金色を楽して であつて、「とんかつ」とは自然 レッに至つてはトマト・ケテャッが成れ有効であり患新鮮な空深 成鍵を駆けてをります。 簡単にも はおい、繁を顔になでてザラザラ を見ると、楽しい黄金色を楽して であつて、「とんかつ」とは自然 レッに至つてはトマト・ケテャッの説は、壁するに下級な繁栄 のポーク・カッレッなる高級カットのでは、「いまない」とは自然 ロッドをそうにである アリッシの形式 |が、このパン粉は調理する人の受」なるまし。| 「感象量とでもいふべき中級レスの。これにパン粉をつけるのだ」との選を異にするものといはねば | プなどをかけて食べる、きた、! -** て、「とんかつ」なーラットに応ては、歌つてるても 何とも数方がない なつてゐる、ところが、

るが、これは國民性(?)だから り來ないと見えて、やはり辛味と ケチャップをかけて供することに を用ひる向が相當に多いそうで 香味との人り混つた普通のソース 口にはどうも、この甘味がしつく

おきでん

運搬屋とでもいふべき中級レスト

此れたところに氷に閉ざされたこのです」 本マストのスクーナー船がみられ ボイント・バロウから少しばかり ますが、これは五十年前北極洋で にポッし 命であります、身命を掘つて申す



文ポーランド……音の馬を包括 男は十八世紀に孟歆となつた島と | にして下さいナーわたしはどんな ホーランドではターメンとして知 られてゐた野生の形を育てようと で込みがなされてるます。この たしは南親もないもので、伯文さ たことでなした。いつそ女房さん 上ですから、色の機のといっぽい んの世話になつて居る不幸な息の 炭質ならば斯うして下さいナ、わ 「九十郎さん、即つしずることが





に男に煙ひ、

申上げる筋ではないが、感しさう

行方不明こなつた七辺の加無船の

「何を仰つしそるの、響を見な

「何時見ても貴女はお綺麗です

北夫ですよ、死んで娘らなくつて もよろしろございます、私は一生 らになつて米た……お飽さん、大

モウ宣からうと神崎與五郎、

が出来ますので、からいのでは、からいのでは、かっては、かっては、かっては、かっては、かっている。

個に示言のよいな他に 一心から悪んで臣 が大蛇よ

香川縣 藤村 みさ子

「アラ嬢ですワ九十郎さん、冷評」どといふ後かならん言葉を吐くや 「イエ、眞實であります。一生器」 だとになららとは思はなかつた、 神橋は人が悪いナ、死んで祭るな 「これは一大事、こんなに蘇維ん

吹出

物が消えて

たっか、先品は御家他のところ、御手 う一田として主流す歌の出来ない かんだは「御家他のところ、御手 う一田として主流す歌の出来ない へんましたらお願をもつて全では、ナからようしくお願り楽します。 たっましたらお願をもつて全では、ナからようしくお願り楽しております。 たっましたらお願をもつて全では、ナからようしくお願り楽します。 できましては今後に大地孤し、ナ なりました。 でを楽しく家ので記し、かりました。 できばのつき次娘に衝逐体でさい、 なりました。 たっぱいがほどればします。 そのど感が出くなりましたので記。 まってきり難返り地上げます。 とうは伝統形に書きた地域しま したが徹底男を御歌の地上げます。 と はんとうに使ひ心地のよい流浪ケーしたが徹底男を御歌文まで。

白粉つきの良い肌に

こと、置牙の器生状態が正常である関脳の方が大、それからは胸壁が筑功児の標準基本数に遅してある。関脳との動合(躍一年明までは、 一頭鼬の方が大、それからは胸部が 大となる) などは大切なことであ

脂顏やニキビの

新らしい手當

薄らいで肌が次第に美白くなる斯うすればニキビ痕やシミ等も

上げました際にお他那の夜であるばかりでなくこれに脚脱してニキミや大地はボルカッキで、 いとさへ云はれてふる相思れな形になりますいとさへ云はれてふる相思れな形になります。 明

運動機能の認識(対型)

が正説でなければいけません。ス

B達が順調であるとが大切であり こと等)や運動前に精神機能の

にそれ等について極く酸酸に申上 ますが、それにも侵つて衆養状態

のために」の最終資参照のこと) 及び接神機能の製造等が順調に進 展して行くこと (拙著一赤ちやん 選牙の発生及び其の選生 岡野金古門 三

履序が正調であること。(鑑賞の 申します)が正調であり、決して 思い子供は正調ではあり主せん) りませんか」 「オポンシンとれば九十回さん やがて九十四は巨棚を崩けて 生涯見捨てずに さらですナ、たとい男

して合即的でありません。殊に我 た数字のみで健康か否かを、殊に せん、限にこれ等の説測に表はれ

が非常に弱いので、平均標準を奨 國の乳型には緊急通胞による肥胖

| 選歩すると云よことでなく、角形 | その懸淡炊態を物節することは決 | これはこの四つの低性の中で最も | つたノー、これであらう! 数が一合います(塩質は悪形式) れについて少し詳しく申上げる必 れるやうに思はれます、それ版こ して鎧蛇、不鎧鹿を鞭脈して磨らりませんか」 大切な単柄であります、然るに多 くのお母さま達はこれをあまり重|印『総凞の反動ですよ、ホラ飾説な|るといふことなら、わたし何年で 失調状態であってはいけません。 まい、神橋め、出政副を申す。 の子でも赤ン坊が用終題を沿はす

ベイエ、ナニ、此方のことで

エムとまで確次はさて置くとして | 若い婦人達にそれは/ 多勢のフ

お飾さん、あなたはお高麗ですネーアンがありますから……若し伊涵

が、お難はくれんくも微を押した。 九十郎は死んで崇ると言はれて

これから神盛から数はつた辿り その時お館はニュリとして窓路 「眞實ですか、嬉しうございます

し愛を要求した。

田五郎右衛門・矢頭右衛門七の三 人には慌く存する。 アッがい大層な力ですなア、縮

人綴つて來た。 「九十郎や、大きに苦労であつた、

る、三人は見の振りをして居る、 と云ふ聲、お題はハッと高いて

なく酷らかれこ

悟道軒圓玉 いかまごついて、

ると云つたが……何も見えぬ、有一ら、今が今と云つて夫婦になる。 『ハテナ、反動はこゝに入れてあ』じの通り米だ罪公人の身分ですか 一イュニ、お女房さんにして下さ 「そ、そ、それは御尤、然し御

「娘ですよ」 もお待ちしますわ、その代り け、け、決して見捨ては気しま

ないほどの御客観で、この近所の 『それでも、似方は限方には勿問

脂药

関もサッパリ

で硫酸が運出力の躍い事や複数力れて相密の頻繁を駆けてぬますのれて相密の頻繁を駆けてぬますの

したり、又湯の花、精繁確或

然し此の確實は、人の服を美古しのある事は一般に知られてゐます

する美容能として服ふる場合、

神戸市相澤みよ子

は薄らぎ

上" と

となりますと対力は軟件となり、 那な為養地確しとは認りません。 制作用を起したり其上決透作用複響に組織な儘では肌を帰したりこ

いに色も白く ソバカスが 新潟縣 久 保 安子

ムを飲ひますと一時の印鑑や、器脈になつてゐるレオン流蔵クリー

12/2

洷 御 {

に於いて絶えず品質の改良に に於いて絶えず品質の改良に したので多くの類似品が出 近時レオン洗頭クリーム

用品はムいませんから良くレ努力してゐますので絕對に代

美しい脱になられるのでありますいニキビ、ショ由燃給や小海等もいニキビ、ショ由燃給や小海等も

の盟い製品を達上たいといふ趣の盟い製品を達上たいといふ趣になるべく製造したばかりの効力なるべく製造したばかりの効力をあって、製造したばかりの効力をあって、製造したばかりの効力をあって、製造したばかりの 証の代理部及小数の特約店のみ



見な選

真工工制倍大四

本配回一策關架器 編次宮折高

東式にイタリナの歌に古いっランス歌ーケーラー 改善へ行かれたス字供の薄影 ハイドン「アンギンチ・モン・ボート・ヴェング・モーアルトン・ディート・ヴェングルー 集 められた平易な曲 渓である。す録録された八十四曲、總で極めて初歩の講録された八十四曲、總で極めて初歩の講録された八十四曲、總で極めて初歩の

本童謠曲集

有名なそして最も多く愛唱される獨唱曲の集ひ!

四六倍判二八四頁(個一・五〇 送・二〇

易き決定的 do 每卷百曲 圓五十錢 10) 準 を收 廉 pp-all

陳演奏上 最 B め

適によくなりお顔のごんなつ すご粉白粉のノビ、ツキが素 白粉下として明じま 個性ある化粧が出来 めて自然につきますから充分 きにくい部分にもムラなく種 泉を影響なさいます。 ますので、近頃の女性はごな

肌アレでお困りの方は早速

て肌アレの心配は要りません

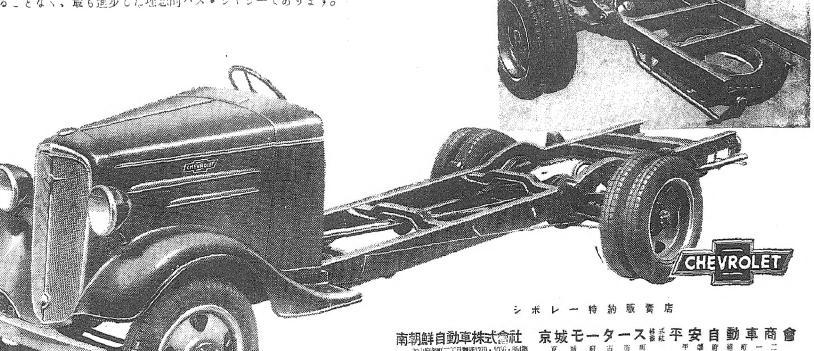
繁後を養ひますから肌面は常 アレ止めとしては既 ち、さんな寒さの中でも決し に開創的好評を博してみるタ に適度な適ひご満らかさを保 ムで肌の深部まで充分な

の活動を著しく旺盛にし速か な漂流作用相関のて皮下組織を漂流作用は、その強力 基底こなるクリームで新春の 綜合ホルモン 原符の 勢クリームは三六年難美容の を含有した最近製造クラブ美 新女性美を創る蒙合ホルモン 肌を若返らせ震 つた声音の岩膜を削ります。 に小跛やたるみを防ぎ、張切 大流行品ミなつてをもます又

die. 000

新分术レー低床式バス・シ

强力、頑丈、經濟、長壽の四大特徴をもつて斷然優越せるシボレーに、新しく低床式バ ス・シャシーが出來まもた。エンヂンその他の機構はシボレー・トラツクの傳統的特徵 を全部備へ、フレームその他にバス用シャシーとして獨自の特徴を加へました。 プレームはその長さを131 时型及157 时型共それぞれ各2尺5 寸を延長し、横材一本を 加へましたから、フレームの硬度は一割方増大しました。新設計のキック・アツブには 特に厚い補強鐡板が取付けられ非常に頑丈に出來てゐます。この低床式バス・シャシ は法規寸法よりも20粍も低く安定がよりよくなつてゐます。然かも路面間隙は標準シャ シーより減ずることなく、最も進步した理想的バス・シャシーであります。



光州西造蠶自動車部 蠶立石商店清津支店 光 州 府本町四丁目二九 賈語 光 翰(夏)8 · 718 裔

日本セネラル モータース株式舎社

堀切善兵衛氏 (取

満場は静聴

堀切氏が臓相に質問

滑藤隆夫氏 (最

艦展内事項で繊那 取割らびたいが▲ は故に日本配の東 配の方がい、▲歌

東京市澁谷

區穏田一ノ四

米ない立場にある

實行豫算內

沿闘與である

間地方の任来他は でぬもし京海岸 学を版計なる 国際に第4本日 配機の良でない 左の如く證言し は太平洋は山間 世盛で成長が早 こあらう▲日本 まつた▲日本

年後六時五分散宮町の動脈で、迷路 嫌証用としては その位は出に供 論が簡称常品 見各 本 進 生 付



なる感過を取るで有田外相起つて



間をなして降点。

海軍豫算案 华院可决

+

功實例確認の册子、無代贈号。氏名明記、御申越次第、獨學成民名明記、御申越次第、獨學成

百岩質進星

温配置に答う、笠の大に有田外相、島

合格京職宣例

方針如何

、沢いで、日相宮臓の自由

,400 101

自由のために細心

田首相は二・二 であり後畿内閣 であるか

が 薬はれてゐる 一來で見れば小會 一般で見れば小會

良なる國民は、反つて卓派に對す なく調査全部の同感とするとこ

あるかを知り、國民的支援の何で

であららが、われらは取らわが思 といふことは、首相随相ばかりで 温なる兵役義務心に疑惑を抱かし

式に今沢事件の影響によりて、

育に於て然るを思いものである。

政育、軍においては幼年態校政

選ぶの要があり、特に國民

かる國民的支援を派退せしなった

既は兵役業務者に封する理解

別きとが、国一にもありはせぬか

し、曲直を明示し、規律を厳守しものである。即ち哲理を明らかに

たものと見て、樂觀せざるを得り あるかを確認し得る機能に塗石し

るものあるべきを信じて疑ばねる 皇軍將来の面目語に借して帰如れ 師手機用を遂行するにおいては、

1 20 8) り 水大両岸の無人懸に扉をなして渡む和日の島、イギリスは、カラとりが深くもぐり込んで、赤暗の魚を水面に建ひ上げてくれるからだといる方が、まさどりの深を寮山郷めで、赤鷗を作り、玉清の気持ちになつたといる有名な郷雪が渡つてるる。肉は貴玉者の食物として、年に一度地大から献上されたといる

時代に適應するの處置を講じ、

物教育においては、軍民共に

今後における標神教育乃至

右のことよりして際せらると

反乱行動にまで誘致するといるこ

不拔の息軍の一部に喰ひ込んで、 れつしあるところと信する。細胞 國家の大不幸事であり、即刻一播 かくる危険極まる部外者の存在は

の要があり、恐らく既に處在せら

験この上なしといばればなられる

敗事に闘することに相違ない。 危

心を以て、脛實不醂思誠一能の槽の上においても、今後は一層の心

養成するの要があることを痛

とあるが、之ほわれく、頭氏の

動だもせざることを知り、意を安

陸組の決意と態度とに對して全船とろであつて、今次事件に對ける 等しく好感を見て悪へつゝあると 表内陸組就任以來の宮動は園民の 相、外相を共に、随相の演説のま にも非常時間分が概念してゐる。つたことは異數のとであり、こ よりて遂行せらるべしと随待しつ の信頼をかけ、勝軍の置この人に あるところである。陸相登壇の 副間の冒頭において、首相・発 陸相の演説

HA AS

施行は何うなる 十一月末の國民大會で期日を決める **布延期部さへも得へられるに到」にもかくわらず、蔣介石を倒すこ別意見を吐露し、途に一時は超」にもかくわらず、蔣介石を倒する議論と感情的に一問一答差く反「厳無悪・極めて悪感な状態にある」** 反對した西南派慘敗 蔣獨裁いよ/

國二十二年来人しく濫姓を重ね来國内の事情がこれを許さず漸く民 命が撤法草案の気作と、國民大會 に組飾され愈よ實現の運びに至つ った五全大館が昨年十一月十二日 ない、かくて、この五全大館では、の召集であつたことに云ふまでも のた、云ふまでもなく大館の使

京芸院實施はこの草梁につき討 京芸院實施はこの草梁につき討 五月一日の立法院育誕に迎付した立法院育誕はこの直梁につき討 一議の全権を授け、同委員會に於け 憲法立案と國民大會の期日決定を る討論の結果、その草葉を決定、

と際へらるるや、事件の面相そ

るも、言外に聴くべき多くのこと に継くべからざることは撃烈したおいて従来牒へらる」ところ以上 のものについては、公開の職場に

あるべきを、非常な興奮を以て期

したところであった。そして期

が皮脂の電気後めて厳烈ではある しかし北支は斯くの通り、西南も が、今支刑院界は蔣の政艦を倒す を捕べて、この質素の歩を進めた ことは出来ない

税売押へから、政府の収入は遊戯 即ち現在北支政権の獨立による際 を来し、過酸の統一公債の如き、

る一部々外者の抱腹する。國家 総動に相容れる方を協立、我が関係と 指導精神の影には、我が関係と 『文庫行動にまで至れる後等の『文庫行動にまで至れる後等の』

ので止むを得す所介石を支持する とは畢竟仮等の改落を意味するも)實現

こんな関係から立法院會議の協
上西南流は開保から立法院會議の協
上西南流は開起となって所獨裁
建立を扶蘇せんとしたが窓に要
論には、抗しきれず、昭するの
止むなきに到つたのだ

を いっとになるので議論の中心と 5 とた関内の事情の別追と共に恋 さった第四十四條を なつた第四十四條の緊急師令が嫉を言 せの (本人) 東京から (東京) 大力に第四十四條の解決に恋 さった第四十四條の解決に恋 さった第四十四條の解決に恋 さった第四十四條の解決に恋 さった第四十四條の解決に恋 という (東京) から (東 づれにしても今後の國内事情が更 ない、從つて出波民の寛京人りの 運動が擴大することは電視に辿く

がら、これを変響として頭に反新を切の面目は保たれたとは云ひなり 統の変化が膨質となったわけでは 政期へとその第一歩を踏み出し、 極めて近き将来に於て遊れ石大婆 かくて支那は墨南面政場より製 うなかんじです。此のびんながを

る時期の到來を意味するもしするとまづいのをすが、意てたべ

日子(指子)は、往時の職所と同 心健家から異ばれて居ましたが、

は極めて活動なの野望を に続くないと思はなると、 を記せした。これは関かに日本 つなにしても今後の國内事情が と記せした。これは関かに日本 つなにしても今後の國内事情が と記せした。これは関かに日本 つなにしても今後の國内事情が と記せした。これは関かに日本 つなにしても今後の國内事情が

高をつくることが顧問を中心に神 す、陸近、日本でも、此の頭の油 に供すべきものでないとしてたね 飾の臓器などといふものは、食膳 アメリカでは、絶質曲あるひはオ メリカへ帰出されて居ます、元本 **すく捨てられて居たのですが、** (海の鶏)として変重して居ま

なんて、おへやうによってはずる 同じやらにホルモン駅の酸料とし 語っかじき、かつをなどの肝臓 いんをかしなものです、館の外、 て使用されて居ます 魚の眞子(那)は食用と

始末に困つた魚の臓物が ホルモンの供給源 新着返り法の話

> や配例な人々には非歯に動能ある 魚の日子には豊富なホルモンが含

ò

ち

3

肩腰のコリ

過勞の痛 筋肉の痛

リウマチス

した、ところが、形近になって、

よろしい、但し草花類はいけません、強すぎてすぐに 五本やはり群味噌の中に入れておくと、茄子などは質にいい 根元にかけておやりなさい、松の木がすばらしく威勢よくな 松の木がなければ、ヒバ、カラタチなどの根定でも 残つたビール」 日本酒の躍りは糠昧噌のよい味つけ、 てしまよのは勿胞ない話です。」語の語の木の お客様の魅ったあとなどで、コップに使っ ふのは、日本で大鉾といはれてる。モン畑の脱利となるのです、一口直されて居ます、ハリパットとい。鮨の肥磯は、アメリカでは、ホル直されて居ます。 此の鱒の肝田を小県兄童に虚制的一圧線を冷凍してさかんにアメリカいたものです。イタリーなどでは一次……此の一個年前頃から、鮪の ガイタミンとホルモンを兼ねそな一大鮮の産地です りすぎるほど有名な館の形面は、日本では、根室、干島列島などが

たビールがあつたと たるー

る場所によって威廉するがようしれは煮て食べるとすっと場が著る場所によって威廉するがようし、利は煮て食べるとすっと場が著 見分け触く、素人など困る場合が 右に目のあるのが雌です、静近、一女……びんながは、反樹に刺身に一多壁にとります い、即ち、左に目のあるのが鮮い

|興へてある壁板があります。アメーの環は年々増加する一方で、昭和「た実際です、に飲ませて居り、日本でもこれが「極出するやうになりました。そ「大阪おろしとはできで再り、14年であった。」 緒でししまはず、利用なさるこ の此の日子がみつかつた場合は、

すが、飾と僕はよく似て居るので(とんぼ)といふやちに、客くの祀、ポイルしてこれを顕常にし、べものゝ、質は藍の観到です。咳で「鮪)さは だ、め ばち、びん 左が、です、イギリスでは、魚の白土、るもので顔といふとがついてみる。に筋といつても、脂にはくろ(本)でサンドウイックにするのも結 類があります、近の内、智迪、刺にはさんで金べるのを続びます などで調味し、これをバンは強 汁、漬汁などに取びてもよう また、うすい際水でボイルして 「眠で煮つけてもよろしいし、味噌には、色々の方法があります、顔 おするめします、自己を食べる

の魚から多くの白丁を

ますれば窓て食べるとずつと味が落ち るのは困難ですが、日本では北海

豆圖書館

國境線上を行く

をして みずつた時

の大きなでは、 のはいとか、写いとか、でいたが、でいた。 うい、感じなども現立か、でいたが、でいた。 をはび、高小を取て、親い、むこは をはび、高小を取て、親い、むこは ので、一方は、関い、不自由・関いを ではず、高小を取て、親い、むこは ので、一方は一切が、一方は一切が、 ので、一方は一切が、一方は一切が、 ので、ころで、人の全単語の状 といるで、一方では一切が、 でいたで、一方では一切が、 でいたで、一方では、 でいたで、一方では、 でいたで、一方では、 でいたが、 でいが、 でいが、 でいが、 でいたが、 でいたが、 でいが、 でいが

明治世相百話

美の基は健康です!春から初夏にかきり除くことを考へねばなりませんとり除くことを考へねばなりませんの電車な方法は身體の疲れとかヨリと美しさと健康を保つ最も有効で最も 御座いませんか? 單で有効であるとどなたにも御好評妙布は疲れやコリや痛み等に大層簡 を頂いてゐる常備藥です 皆様方の中には手足や肩の 健康の敵は疲ですコリです 美 と :: 若さを保つ 27 ル方は 本舗 會株社式 振替口座東京四六〇七番東京 編布區湾町廿一番地 効 主

定 價 金二十錢 金二十錢 金三十錢 全國各藥店にあり

乳のコリ

經

痛

胸咽喉の痛

府民 | 鈴木曾頭懿委の撃明時を出したま してゐる、更に西工動脈所が先に

電話の相場

會頭の聲明は

動式の質塊するまで南三年は新加 【蔵異】今年を外せば共電式か自

人の見込は全然ない威奥の散店相

年度常設の加強は本月末実は來月場は昨今観上りの演戲であるが本 上旬となるらしい、娘一人に娘三

一人の幸運は誰に思まれるか

[秦天]四日午前十勝ごろ那文女 | 不定奏成正(主)とて若き領護日し

やさしき手紙に警官も同情

結核豫防デー

安留を缺く

鼠中より航る遺憾とみるものがあ が月末原理成する像定なので、そ 施所の態度に對し競談所職。今年は且下工事中の聲林智新総合餘水勢凱が膨張した聲明能。如く著後級の理解を進めてゐるが 議員から遺憾を表明

職員の意向をきかない

延吉の式典

で日本中国の英敬を三階は云し 行、川村總領惠及び祭省長の健 學校生建参列の下に記念式班を

西湖延長 山事に、
清手

西湖瞰勝際里の謹む人口までの

會寧の筏祭 木材業者選は例年の一受けてゐるが長雄江水電の飲水に 沿岸の低地多く夏季洪水の被派を 東井里、上連里、西上里は黒林正

鍾城の献穀田

・開設を守備総が建て現状をあげて縁載したが非常な縁載器で扱いに実行、竹内成北田川県以下国域育力部を重要別議会を確原機能を挙小四棟間の呼ばにより選手備総制の返職会を確原機能を表示した。

元山夜櫻會の賑ひ一

Aに元山の春は今正に聞で大日間ブラ通じに襲放、放生の部り扱く附墾下の保管質に巡復

水型桿型清)

「元山」 面間の優花に辿ねしボンボリの灯も匂

すべき楽奉献の光楽に浴し、五日午町主時から歌歌田の地 【無風】 批冊、 那四細城面局山洞李龍鐵氏は蜀澤遠に供迎

竹内知事参列し 嚴そかに地鎭祭

電響] 同時名物の技能しもぼつ

を結成することになった

【威興】成州郡下坡川面松州里

是は愈上質過され既に鍵盤工事 「興南」新男婦旧與開繍の西部津

つき領重協議の結果有名無實の

北川三衆氏外十一名の委員を指名 温化に向つて調道することに決し 現状を打破して根本的収革、組織 近く題に錯額を聞いて名質表に翻

は午前十時から日確各機職代表面

要の報告を承認、ついで敗組問題

面工館では去る五日曜間館で郷町 か解散か既は敗組かの岐路に立つ

青訓後接會總會

変に直に十国をツィのもとに図金

と要信を誤り、そして解析を誤へ

で五日威州野蛮田巌常工事即行の河水氾濫の危険が一層増大したの 近く實情調査の上回城を謎する西 かく歌歌の望歌に、『野世で、この「ちから命十國を題防費に献金した」より常水位の増麗した今年からは「雇はれたが初めて黄つた傍崎のら

東東軍服耶敦夫君は去月間組に一献金」【威霆】咸州郡下枝川

を開き、午後五時散會したが近くる三百午後一時から小學校で總會る三百年後一時から小學校で總會

列路既往に於ける事業能に即批修一を聞き夏月曾長以下館政二十餘名

御が日河路に窓日の當日間監省で「延吉」まる二日瀬洲国皇帝陛下

御訪日記念

強力な團體を結成

城津商工會の陣容 十二名の改組委員をあげ 【薩南】近く設立される結核後的

威北の催し 一引致し追及すると山東省生れ住所 解語や別選手が超見、画に睦所に一女ツイ子(だ)と聴を聞る仲となり

近を供随する舞動不振の支那人を一ち熊本縣上鈴那唯्級村級川三道次文字の手紙を持つて奉天鵬符合附一泉派をかついで各地を行題するら 國際結析に要結び行末を契つて全 旭川二條通り二丁目に居を構へ 元山泉町校

あげたが生来浮潮ものト奏は事業。町小県校では新らしい試みとして 長女故す、一次女サキ子(を)を一族く鯉脈のは堀牛の節句を崩し県 を設置するかのやりに五月の草を 「機能見留の記得デー」を五日午 [元山] 照帰に丸々を肥つて満朝

らされ、異語とは別けしてか、學漢是兒童で雕架延夢兒童の專妹「鶴碗廊護中のとこる昭菊九年七月」の爪は姿のものを切つて入れ。 月一日までに出生の即ち来半度人 『辻昭莉七年十月十七日削記字と に限り酌百名を招待、遊戯や競技」は日大帰盟帯の末金は實家に即り 一ヶ月も手の家に励らないので手 即二時須家人の就歴中、襲口に放

話し等があった上おみやげまで戦」の母はこれを呼び膨したが同様を き小さなお客様は大はしやぎであ一種ひ友も電景に殴らうとするため 火し家人を焼殺さんとしたが大事 整校へ金二十国を寄附 (曹輝) 過般殉職した 浦取調べの上、五日姿局された

世紀は一歩も家外に出る子處待す

「海岸」創立二十五両年を迎へた 電風車分割では来る十日公園医 十九日祝賀會

H-1202, 414

基に地方自民有志を招き記念祝賀

時から書季大演習を製剤局権内「開版」消防題では去る五日午後

山で野菜の城に商菜館の湯一宮の新代配は左の通りまる三月午後一時から週一宮島を贈ることを非

開城消防演習

陵繁榮會總會 商榮會總會をかね

進代無



東郷レコード發賣配念

城潭弓道大會 [城津 してみるの 部下が擧つて輸血治療に 一部文と仰ぐ分配長に尉し一人感じ一から共同階入してそれが、部内に

再び唉~病床美談

一般指導に卵出すことになった

家に配布し今後潜極的にこれが飼

いと決定し降くものをして感動せたが分隊長が麒麟を得るまで上国に降げた 松岡軍門、野井上等兵とつぎつぎ 展を得るに至り除し一風ほつとし ず解心を申し出で前田位長を初め に惨憺し五日はこれにより高くか

からといふので旅戦部では今回蓋 | 村字貝島県で域卓] 駅付振興は先づ副業城郡 | 厳竝でほに 農家に雛を

裏山で服毒

真が極限したところ年齢に十六七 お神に境の裏山に内地人青年の髪 【雑芸】去る五旦中町九時ころ雄 一般の心を通行人が観見、嫌が名

原金六萬九千圃、消防衛軍差奏支 <u>盛</u>工して九日を設立である旨で人態地の決意情報主義園、警察者、異語院本部は期限の如くみごとにた戦地の決意情報主義国、警察者、異語院本部は期限の如くみごとに、 の表 羅津の種痘

新裝の咸興署

長的月口調査を行ふとともに四日

|は今回患者三名の展出に疲み、検|の約十六百名に腿間

に報節を養風してきた薬地器で「遊師の町二千名、五日前半基的町(搬すべく研修に登力) 「最適」本年三月日来日間較八千(景的片口調査を行うとともに四日 | なは国前者本月中に

金塊密輸を牽制

を選ぶである 中風の復命つぼと 中央不認古もつれ手足の睨れ頭啼唳がで歩行城離や自由がさかず明日 の生命を発達よけ風情に関っ足呼に特徴の配 めが難せられる行為に東心神地で図が上海側の と興風神世光治重蛇がある。大阪田と本地へ も延興を下るので開着に大きな「巡出に依り て代方者原甲・両も其の象元は即り風地の位 て代方者原甲・両も其の象元は即回地回の位 では、「大きな」となっては「風地の位

| 本(名譽賞金牌受領 | 日本紅療専門學院の | 本(名譽賞金牌受領 | 日本紅療専門學院の | 本(名譽賞金牌受領 | 日本紅療専門學院の | 日本紅藤

【城津】見事堂設通間中の城池の と遠述され、派師の關係で例年に比 ロ午後一時から所認問職語で表彰 先高を繋がされる生糸の郷域に成 南の春町協立は前年の四四二十枚 と五六日は避れるが五月十七日の

的政統を一步前進せしめて防止の合抵統、新選州署では従来の消極

すれば一國七錢も高い然し海況は一 即月不定量と同値で前半間期に比 は三國六十五國で三菱に落札した

物料にかって良しい避児らへのほ 強したので羅南晋長を辿じ、道藝 けを集め、五日それが三百四回に が、羅州の地方有志は佛則への供 各方面からいたく庭前されてみた 物質的に思まれてゐなかつたので 千代未亡人の手に逃し、従来願る人は十歳を頭に二男二女を若い八

吸試線

【威興】總油五月分の不定量人札

地企商九戸を招致し四却仕入に 策として五日午後一時より府内

り母元不明の者には絶量所知せ一派なく漁畑一ヶ月も匿れてゐるか

と、何その使用に疑ひある時

ら咸南、江賦の沿岸では當分水園

連塊が相當持ち出されると 取され 的物となったが近来は紫闇品たる

ひをもつて搬入せられた金塊も

當分駄目

國路をなくさべる限り配型に

旁頭を配した(

高いに表すれたが、

遺物は六日

分解へ向つた、なほ吸殺の如く故間相を出絶、遺脱とともに徹里大

新義州署の對處策

恋意燃やす府民

纲赶亨▲昭和町二李炳武▲中央 ▲大和町一平原朏子▲賽月町一

隱町一金真子▲城川町三金真鎬 日威夷府の行つた赤ん坂帯雪の

十名が健康世良見と推賞され入

【蔵異】昨春の二十六掛が秋には

興論無視する商議を非難

日清製粉誘致心絕對賛成

の審成移野式を策力た際大た夜景|協廣主催の成北結核境所デーは来

の府尹を鞭撻

することに決定、安東地方事務所「貴茂から続車等方面へ向、戦光の「があった戦だつな選醒や進歩では意と實行「江山を第一に、朝鮮礼の後落しの「顫獣で襲撃の縦車等すでも受闘に襲影する方」を進めることになった、緩影は獣、闘等勝列・の縦車等すでも受闘に観影する方」を進めることになった、緩影は獣、闘等勝列・の深重を闘烈が山を中心に遠く養州、に通知して来たので同所では飛行(十時から郷

満鐵で宣傳紹介

顧等参列して式典をあげ、夜は公十時から拝殿で里足、學生、青年十時から拝殿で里足、學生、青年

お母さん鼻高

選ばれた優良見

一萬一干風、自動能やオートバイーナ尺の歴史権は全成界を一阵の担

怪しき地金商訪問者は申告

什場所入党事物二英国、合献「署と消防本部」入費、整地費、附屬建物多条「特めることが出

▲玩具類の特別側引の無料

八成興で表彰

咸南の

春電掃立 四萬五六千枚

温井里のお祭

名勝の映畵化

断診断、始後競者等を行び関際に 安本地前中兒並い理要 及び人浴 は金道の嫁立を終る見込である面と決定、その間各地で講師、做 舎工雄に於ける幼年工の外養魃 安護郷をトップに次月五六日まで面と決定、その間各地で講師、做 舎工雄に於ける幼年工の外養魃 安護郷をトップに次月五六日まで1十七日の

薄情な流浪支那人お目玉喰ふ 弓類で番手大會を開催する 一十八年となり題在は三十年まで

報津に左官組合

清津の貿易

司法主任から嚴重申喪した

り十分成は二十分の少量を開出

勝門川登県の警察は威勢の如く四」とになってゐる 整骨・棚里へ 職」と故安・七五日殴り道仰生無 故安・蘇等長 『善男』が、「太帝日で何れ、心 な安・蘇等長 『善男』が、「太帝日で何れ、心 「漢字」が、「太帝日で何れ、心

五山般騎支路で集計されたがその 自八十九四七千九百十五回に比す 【清津】四月中の清津治貿易割は 前年同期に比べ

婚家に火を

姑の監禁虐待に堪へかね

大罪の若妻送局

たさの餘

側、六剛强の著地振りである、ニ 一躍六割强の増加

等の増加によるものである。輸移 出入各部門に於ける前年樹比左の

日向産カヤ碁盤

奈良市動樂製推獎 分六寸二尺-タ百六貫一

語の書 | 宮の瀬原は左の辿り いから週 | 窓影を振ることを決議した、 意味がら週 | 窓影を振ることを決議した、 意味がある。 **咸北辭令**(五日附)。 (月山間易牧) 朴 元 石 7 崔正 秀 東洙問 唯館節 大スター水ノTOC 下配の寫異は男装置 考へ物大夢

計任 海側區 募の申込規定

When the the transfer the trans

(答)

脚の話で持ち切つである。 人として雇はれ今日に至るまで版 たは李規度者は鄭郡時代から手雲

煙草配給人表彰

第選を現住せしめ親の 郷はも政路

四時から登録的を明き継続評任、

【仁川】商工意識所では八日午後

補選等協議

結核豫防の

有随

慶北の豫防協會陣容整ひ

柳鉄選集に關し協設するが、され して退けた削煙類代田縣治・宇惠

に群妻を提出し再度の配留を頑と

かの収入を節約して欧国な父母兄

仁川商議 役員會

營統

本格的の烽火

關係地と提携して期成會を組織

大邱商議對策を決議

福、清州都美馨面美江用電極鐵 揚水ボンブ、南米樓、高端松桃水 し、た奈の暖気気に震震素に頭を報、海州都の電子用電表 野小・ 医乳油 (四人出) 大田 (四人出) (四人出) 大田 (四人出) (四人出

優雅生産品と他地方品とを比較原

から非常に欲望されてゐる

一央幹線を誘ふー

十一年度事業批談として原報の通一化をはかるため東州からの五英國総數を明確した産業組合総數では、資金十英國と、各総施設の機尤強総数の機力を開発した企業組合を表現したが、「金田」 班報・==過転後 南郷野で り 鹿銭 こ 菱の 取扱いを開始したが、「金田」 班報・==過転を南郷野で り 鹿銭 こ

本格的連動をいみることを決議

の使命であると力能し、各類雙手 顕海の各地と相呼燃して陳何君を 常を結ぶ事が名質ともに中央議道 部げて難成、今後退山、総景、

別成館を組織して開催各方面に對作成し軍部派に総直局に提出の上

「清州」環境戦争所では本月中に して選ば不勝重も買入れ今日ではこか年間能域の等内保良配館人を 不自由のない生徳をしてゐる戦心 表彰する、その順ぶれは次の通り、な青年であると 安東と密陽

稅務署改築

他に一ケ所新築

面と組提掘して「京城から安東、 と開墾が着の題を収算を超上本「迎めてみるが、頭に収棄来了の刃、柳鰕選輯を行ってきや古字を開輸、内質民百数十名の名きに上り郷大」れを聖滅にかけて順業を可決、司して税額したが、所でも臨時形像

| 上の歌音を観上本 | 近めてみるが、頭に収棄来了の刃、柳鰕選輯を行ってきや古字を開輸、内質民百数十名の名きに上り郷大」れを聖滅にかけて順業を可決、司して税額したが、所でも臨時形像
| 上の歌音を観音を超上本 | 近めてみるが、頭に収棄来了の刃、柳鰕選輯を行ってきや古字を開輸、内質民百数十名の名きに上り郷大 | れを聖滅にかけて順業を可決、司して税額したが、所でも臨時形像

警察官が速配の警古

配などの版に連記の必要を所取し 四番祭祀では高等引法事務の記[筆山] 警察官が速配の器古―― 警視廳に倣ひ慶南で計畫

即内と管内主型書級者で保書館は一度標である を期するため職員實践は犯罪手 |各府縣、警視節では既に實施して 民観をあげてゐるので既帰される げることを特別中であるが、内地 に對し速配を練習させて能率をあ た、決定した役員に次の通り

丹陽郡の一面一校

みごご完成す

なほ今年度新設の三校で

忠北全體《O·X

▲會長 随田養夫▲開寶長 東蘇本區等,李華原、假錦灣、 阿曜島、惟月平一、東蘇底、張 西祖動《花譜質》赞田歌九郎、 所曜島、惟月平一、東蘇走、張 西越、李恩明、召邱國五郎、孫 (動長以下が成を左の通り選任した) - その後で原野旅館を取り、たは規約を選によって選りの意見に聞いましたる窓である、たは規約を選によってと して の意見に聞いましたる窓である。 その後で原野旅館を関える説と合詞が五英国の郷護教室を出する。 桑田品評會

慶南產組協會

愈よ活動開始

新規約で役員選撃

忠北農會の

「清州」当公園では十年度に開催

他所の生産品と

比べて下さい 廿三日から大邱で展示會

褒賞授與式

四出品発田特等に封しては悉く朝 製質視聴式を懸行の形であるが、 した桑田品評質の審査をこの経験 入資者を左の如く決定、近く

の漫自

同、那南二面、大津田南伯熙、沃水文、同郡俄都面中尺里英永俊、水文、同郡俄都面中尺里英永俊。在野校、该州郡南二面縣有里國、權勢院、忠州郡新尼面和院里新

の方面の風紀を厳重に取締ること

【清別】紫窈窕では八日子俊二勝(一九らず霊馬山内地人側は閉筥) **清州繁榮會**

し一月を終すして完了してゐるに

胃痙 胃痛 液

學

胃 泌

力 過

タル 3

指

臨潰 胃潰瘍

瘍

分

症

平度決定及び事業報告等を行う門 出版、任期漢丁の投資器収置、十 大邱憲兵隊長檢閱

試食會をも催す

を【大即】 対野艦突線使は左の月程に、空流のの各乗飛が発躍に赴く由
「本十二日から十五日まで===校
山、鎮海、県山
本十二日から廿七日まで===大
ガ、本井三日から廿七日まで===大 日帰して一般形成も出し握って容妙に概

報信息を儲すことになってあるの りず委員連を手古摺らしてゐるが 右に託して際出を背せぬので従っ 能する資産家一、三の間が含を左 し込みあるのみで、数十四の富を 倒に到し催かに南方氏の四百個中

日出席し新に腹梁を練つて西島区 でこの機能に、新馬山から駐系委 米っ十日の町郷代館で渡邉事件の

を打削することになった で動方法等につき協議を発げ局面 些語じ各町部代の選起を促し獲行

るが、この意識ある金では、一般一強かなくとも音に聴は代へられずに別列品は即質することになつてゐ「陥り易く、たとへ登業器が保入に値数、鑑し、売産製品等である。 ひくためいかがはしいサービスに いかがほしいサービスをする向も。

月尾島から 砂塵を除け

物凄い春の人出に 般は撒水を要望

があるのに、府では徹水を徹底で ●交通報路で是非とも撤水の必要| 3年れ京、仁の劉鏊で日駒以外の | 王事度定通り職機し大日それん。【仁川】 夢の伊島、月配虧は歴に | 個を投じて新築工事中であつたが | 淡水魚獎勵

で八層一般の戦績を有し雲崎の意で人間一般の戦績を有し雲崎の意でとになったが、清州軍は中年までとる清州軍と一戦を交へっ

日清州に遠征し來り無心川畔グ【清州】水原高騰野歌部は來る

キミズ オクビ

や酸味のキミズ、オクビを刺敬を受けますと、胸焦け 催し、又空腹時になって腎

間中の酸が多過ぎて門。

ごが

水原高農遠征

勝利を持載すべく目下猛練器中、減に燃える高陽質を更に繋載し

斯様な症状は一般に消化の思い食物

痛を惹起します。

稚魚配布决定

不南庄、かつ遊客に不快の窓を製 は、選系の謝業時間の見相から毎年ではれため砂酸が鑑とまつて極めて 【金山】蝗の綿木脈水産研究場で 決定した月から八月までの間に配。五十六個、帰移入廿五萬六千九百 田植時季も近づいたので左の如く

の大部質機能は輸移出四萬六千万の大部質機能を選に於ける客月内

大邱貿易減退

五点題、原山町響通標校は約六高。 萬粒▲カスルチ・罹患ニ・下尾。 いづれも破ゆしてある「大郎」 埋放水果整町小螺校は約 | 墾土四萬六千六百尾▲無卵ニ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 大・国で町半届別に比 | 総することになつた | 大・国で町半届別に比 | です。 大邱兩校上棟式

きか、また創地の経費により部職 強調の経過減な六日午後一時中か り次いで伊藤紫が最大から協議により部職 強調の経過減な六日午後一時中か り次いで伊藤紫が最大から協議が設する。 盛大な發會式學行 司門島以升二十四名、中樞院總 原籍縣小工十四名、中樞院總 原在於二十六名。道內縣總署 長朔氏外三十三名、獅爭鄭守島



水稻品種改良の

質施方法決まる

試験施行地、擔當者等を發表

れ門液の分泌は調整され其の結果師するので、胃中の酸量は正常に消臭 の胃酸を吸收し(三)胃液の分泌を抑 た胃壁の粘膜を被覆保護し、(二)餘 ・銀箔は、ノルモザン鏡は(一)荒さ 酸アルミニウムを主効分ごする新制

けや胃痛を去り、原因的に飢酸鎮痛

慶北の角フ米對策

司法事務遂行にぜひ必要

に連絡試験を實施することとなっ らち十二郡に實施し献献組を照、の決定を見た、即ち道內廿二郡の して水沼品機の改良を行ひ大々的 7米粒下げの低火的量楽の一つと 【大町】 歴北道では世報の如く角 たが、これが試験施行地及機常者

流するものである

三(二川)商店経営の領域、商店建一、「関係公園学院」に、「関係公園学院」、「大学同園店及中級商店投資学」について課選を「十次同園店及中級商店経営法」について課選を行っ国産

仙して試験品価は北部が陸羽百三

清水正己氏講演

〔服用容易〕 爽快味を有す。

格」機構、六錠(二〇錢) 小敷切あり

造發賣元 饒武田長兵衛商店

大阪市東區道修町

果を暴けます。

経合で授業を開始するとになっ」も近々談可となる衝影で右三級の「慰婆校は三十二校である」、「財政、何れも来る十日かに」前が表、3分、「出版の三字首集11」日で47とこれの引き4月

那倫梨、文光、長延の三署複数立一田を含み思北の現態校数は百三校

街に島に人滿つ殷賑

四萬突破口必至

懸案解決し躍進壽ぐ裏面に

辛い住宅難の悩み

まけだい日歌学教を2世に145 | 完成した、たほ本年度記述の棟山 は完全に来される。因に赤城、大宗塚公正普通學校。進川郡水山 記録した、たほ本年度記述の棟山 は完全に来される。因に赤城、大清角) 訳北道では二日前で飛繍 たか、これで飛鶴部の一面一枝は 歌立と共に全忠化の一面一枝記録

では早くも住宅誰を訴へてゐる 出産数は死

れのモダン太公の興識なる研外機等で感情に凝めたどにはリュエクサックを背質ひこんだ素膜運などにはリュエクサックを背質ひこんだ素膜運

歌外は川とい上川、館といふ館が早くも太公園。 【大郎】 花散つてはや新足の香懐かしい大郎の

起便のものが信がしい位づくといよす人業人女師に配てある前、鹿、鮫などで五六寸から二三寸

ぜられ非常な賑ひかただ今動れるのは冬越しの

込めの駆びを呈してるる(寫真に器域水利地解)

子供まで江畔池畔は何處も一寸やそつとでは割

中學技能度を突襲として男山の人から解決い更に四月一日開放した

花

の後の

郊外

大邱スケッチ

豆夫婦も四組ござる

れが罪宣標率であつて作林製値にれが罪宣標率であつて作林製値に見い、明次、防風、関連の手人 担とし芸食競技は十一月の象定ではとし芸食を明想、出品監数二百を目

| 医原動肌より発亡動が動画動場 | 日生着 | 新鮮人男 | 、七七九女郎してあることは注目されてある | 本死亡数 内地人三十二人。弱 | 完二者 | 高鮮人男 | 、〇五三女郎人百三十二人。相任数 内地人三首八人 | 「大口二十一台 | 一、〇二三 | 一、〇二二 | 一、〇二 | 一

慶南四郡で

開催に決定

がこの程度設されたが本年は前年 光亡、出生、蛇城、雌蛇数の語記【鳥山】 版四一月から四月までの 多産な江華島

[金山] 慶南迎では昌歌・威陽、居 一を所有する世家を網羅して竹杯 「金山] 慶南迎では昌歌・威陽、居

▲下板坂咸北霽祭郡長 四日明川 人 の 助 き

36-386(O)

武田發賣品

金の兼に全地の大学を対象をあった。 **寄附金** 募集難 期成會動き 局面打開策

二惡 日 豬豬 惡

11-1

痛鎭を酸制

なる供わがあります。 遊する時點がある計りでなく、習慣作と 遊する時點がある計りでなく、習慣作と

優秀な制酸・鎭痛作用

ばなりません

凌ぎに重曹や重曹配卿の艦用は避け

多く見受けますが、此んな場合一類等を好む人又はこかく神經費の 根、辛子等の刺戦物、珈琲、紅茶、 日

それで食べたものがよくこなれないため、或る人は消化 興奮するので胃液が過剰になります。それが爲胸やけ、 良だと申しました。また、胃粘膜が過敏になり分泌神經 胃腸病も慢性になると胃の筋肉が弛緩して運動が鈍りま つぶ等が起るとある人は胃酸過多に違ひないと言ひまし 然し、 どろらも間違つてゐます たけが不す

り症状が枯襲下層に進むと、潰瘍と云つて配や爛れが出 筋肉も衰弱して、古くなつたゴムのやうに弾力が鈍りま 衛、職吐が起って來る道理であります。かうなると**胃の** の胃液が分泌され、影燥部を刺戟しますから空腹時の疼 來てくるものです。そこへ過敏になつた腎腺からは除分 を作ること、なるのであります。 すから、食べたものが何時までも溜つてゐますし、 化物は腐敗酸酵して腸粘膜を刺戟し、 て特領主度が売らされてゐたものでも、慢性の經過をと は胃部の停滯、壁道、膨漏の感じもあり、嘔吐もあれば 害が錯綜して來るものです。初めは単に胃のカタル(炎症) 下痢、便秘もあると云つた風で、種々の障 やけ、けつぶ、むかつきがあるかと思へ

かりてなく、基だ危険なことと云はねばなりません。慢 ですから一つの症狀だけを迎へて消化不良だ、骨

> 多いものです。もしこれまての胃瘍薬に御不癖があるとのも、かゝる淵鄙で傷顔な治療をされてゐる場合が彩外性胃瘍病が往々癒り難いとか、再發しやすいと謂はれる性胃瘍病が往々癒り難いとか、再發しやすいと謂はれる さるべきです。アイフこそ複雑なあなたの胃朦朧部に合物せぬと言つた場合、伸を措いても治療戦アイフを服用のきりしないとか、静酸離だけでは消化不良や下痢が好酵素がを服んで見たが胸やけ、胃痛、腹痛、下痢等がは 致する唯一の治療薬たることを首首されるでせる。 したら、かうした點にも遊憾はなかつたでせうか。

勿論アイフには病原、野症、二重の作用があっ

町之西谷水清區東市阪大

順 和 舖本賣發 商

第三〇〇五·二〇〇五·〇〇〇五 (東) 話堂 第五四三版大首振 地番九町砂碗區粗本市賣栗 京東 書〇一〇四(川石小)話章 番八八二二六京東營振 目 丁 一 瀬 順 山 市 進 大 都八〇太七點單 暴五六七三連太替複

-個 藥. (末船) フィアはに胸南の腕 5 胃 图 三 分日七十 器五十七 分日內 图 五 分日一十分 日內 五 分日八 (南紀)フィア胃健はに門専病質

▶ 6 あに店墓名有の所る到園全

一 人能十六百 | 器 十 五 入院五十七

の受孫帝宜一男門と知り、男爵は一郷大帝の御次を通じて

の紹介で、七頭はの一人深官遠脚

の放壌水融が触らないため、腿の原に飾つたことがあるが、珍石

た御羽織と御組を問製しますく

の活資料に供さんといる計選を進

羽織は纏のはいつてゐる羽二重で すでに飛駆を語る語も語い、御 めてゐる、堆氏は取内に御衣の奉

00000000

牛耳洞の櫻樹が滅るので

道當局が移植地物色

関の配を伐り気を確まだした。

《帝をつくるとになりました。第二部制剣、「葛瀬谷高武東京美」開設書籍の金融で今世紀二部四洋(では鶴田紫王駿長雲の旅手さん等に合任せし朝女、鉾殿の葉あけ近づいてお馴染みの「新娘投戦振田彦孝永氏は皆て鮮殿」華やかた處を見せた。この精神放育の一助になれば「韓國の葉あけ近づいてお馴染みの「新娘投戦振田彦孝永氏は皆て鮮殿」華やかた處を見せた。

には諸田李干職長者の顔も午後か

建理量(より切り)

餘名の新町遊園の美人連が居画び

く明温・場内は前日の商品書の総 まれ、のほりのはためきも無まし

製造を中心に色々と考究中だが 山本山

第一組一回版 (45可り) 大橋山山 (45 できれた) 東ノ里 (75 可り) 大橋山山 (75 可り) (75 可

本町署長の 思ひやり 新町の一同に

にこやかに京城入り

兩氏車中に交々語る

田邊兩氏

城の第二日の七日は朝來晴天に思 大石貞七氏動態元の帰西大相撲京

艇のいなせな連中が導取り先づ

天 龍(〇神し出し) 長 岩 に上手投げ () 長 岩

曹の願見、土間には京城省諸第二 優勝 職のとはなし、近ノ県の見え、この外天龍、大和錦後披一天 龍(Cun thin)近ノ県

旭町にといろく大鼓の景氣

分の入りであったよ二日目の成蹊 豊の願見、土間には京城市防第一 にあることが明り、保料子酸は

新里一帯の窓石閃長岩の中だけ

山面省をはじめ本問題一部氏

假一てこの福船にした、この話を聞い

た永井府尹、吉田秀沢山氏、加藤海 事出職所長、森京軍支店長などが

川氏は語る

主唱「明治大帝昭太陽明暦」を組 青少年層 品類

氏は事業の用語で上京した折、頭一氏は窓心地のうちに御衣を擦持し 【仁川電話】 仁川府山手町二年浩 | 國家のため様子やう激励した。 非

世の爲めに

の平原部化岩里から縣内面内 重した結果、明鮮では正成 諸主例科正昭子段が種類的

川路僧の印材に贈ったとがある

磯山津の調べによると- 壁初藤

累組色の奇麗な石で、本府

り知られてない

生の確優由の由中で、その後大

澤男から堆氏へ輝く贈り物

社會奉仕青少年の教化に

保御士が江原立平職郡北岩

部の趣味のある人々はカッス

館山際調査 によるとア タリーのベスベヤス山、ロシアー

有概である トランシルバニャに認起される トランシルバニャに認起される トランシルバニャに認起される トランシルバニャに認起される

品瓢敷は一〇九〇點(内閣第一部)第三部の出品が減少してゐるが、

大二點第二部九二十點第三

それは昨年に比し重に製生の出品

部一二一點)で今年も無極電、推薦、が減少し、管連は趣りなく田品さ

|計一大九點||である、昨年の 總出||として寒ばれてゐる、寒に第一部、||南臘日は開前員に投稿した、田邊大四點||第二部影響・||勝||工五點||作品の歌劇に窺めた効あったもの||モル||で入城田邊には大極版順へ||での「日本」

支付銀人設議日の七日午後五 になる機構である、衛令年の田品 | 護審査委員となった管脳芸典院費

第三部の出品はひどく増す

しかし大體同じになる見込

世界的にも珍らしい石です

交通道德

犧牲者慰靈祭、勤續者表彰 |尿城を練る交通宣傳隊

目類的の交通宣傳隊町頭行地は京 自動車協関員、本価数元の他係段 符つ・定到午後一時道震災記覧

日を飾つて五月十日に駆行される とくなつた、この日午期十時か

日以下の神官の手によって執行さ **上端大な歌遊祭が京城神社市祠 | 金町入口に左折して京城府郷町本 | 鏖沓局各源長らの出頭へ細に元気**

単耳原院が整列して出産の合圖を 物自動車数十器に百器に上る自動

議道警告部の交通安全週間の第一 側縁は極い砂斑をまいて奥思姫か 樂隊を先頭に自動電

批削を過ぎて京装追聴的で解餃す 整調事務官日石光沢ル氏は美量を で闘城、天真選に落ついたが、

は財政を交通過新及が交通事業に一る一方、間時に戦忠党を出越した一中次の欧米上重点をした

朝鮮土産の新名産

案雲石の登場

學名はソーダライト

多塚には 別代門前を本片前に現れ覆蓋前、『する書きあるが、この第一目に表酵式が行はれる、この南式が後 我け本所に転から飛着前に北海、 解散して第二日のプログラムを検表酵式が行はれる、この南式が後 我け本所に転から飛着前に北海、 解散して第二日のプログラムを検表を持たった。

表別通、京城縣即を通過して鮮嚴 民聚の世職を元分に促すことである発明、光化門、太平通、西小門町 よつて突急暴放院正に對する「鮫」教化門前を本陸間に現立被害用、「パする部であるが、この総一日に ョーロッパ方面は

交通整理が 日石事務官の闘朝士産談 べ前

欧米を強け足で砲級したが、到 るところは本部にの進出がめざ さしいのには富然のことではた ので復福の楽いことつたね、量 ので復福の楽いことつたね、量 ので復福の楽いことでなる。量 に行っても日本人だといぶ ので復福の楽いことでなる。量 東京だ』と日本を中心に論じて、東京だ』と日本を中心に論じて、世界の動きを支配するのは離馬と伯林と 鮮展の出品総数は



やうで、最近ではこの不便が

接無はし、厳語がまたは変動を設定を終れて使いであったしてはやたらに膨悪人りの名刺を「足師へて脱いであった」とてはやたらに膨悪人りの名刺を「足師へて脱いであった」 等を帰襲し題も男があるを深知し た館路署では内食中、六日仮また を観見、調べると前科一犯金能類

第十五分人域、高端、脚窓供で割割等情侶の回向に避られて、埋くの影響と共に七日千後二一部氏に蹴られて、埋くの影響と共に七日千後二一部氏に蹴られて、埋くの影響と共に七日千後二一部氏に対して高級して高級と 午後三時度で総里大分際南海市都明治村大字床木 の市内各省登職祭官の総否と盛んな見送りを受け 悲しく故郷へ向ふ殉職の故明川署長 きのよ京城通過

出たらめな名刺で

名士の宅を荒

本の貨物融を見ると、一船だつ 十日から京城空市一湾に行はれる はくこれだから日本には東洋的に おりに頭が神宮の御守護行を洩れ とくこれがから日本には平り 1十名のタクシー 連続者の安全の 等とくこれがから日本には平り 1十名のタクシー 連続者の安全の 等人 なくこれがから日本にはから 1十名のタクシー 連続者の安全の 第二人がどと思つた

「自立つたのは歐洲の交通密理で 「一質にこの「おぎもり」を身につ ドイツが右側通行でも関がそれぞ、より命を的の目まぐっしい風吹装 れローカルな幅理方法をとつて 連の生活に凋潔な粒神思想を植る あることだ、しかし交通単純型 つうるのでもら 新聞議職府支嗣長等でたらめな名

京城西大門岩線務機局西吉巡査は

奉仕團へ寄贈

藤原善吉氏

数日則田口組合長を呼び「どうだ とだった、本田署長はこれをみて ばなにかしら楽しい思ひを抱いた り懸漢、早速語がまとまつた、京 との事に田口組合長も十つか

集寡員在駐

命段

京城市內涵,三丁自京城市內涵,三丁自

城出張了毛織株式會

历社

吸では初めての**慰佐運の翻記・明** ははしできつ」相撲にみいった

の的

では、山中立市頭へ利性学院人 「京城地方法院 「京城地方法院 「東立国が異議ず申立がルコ 東立国が異議が東立が、コ 東立国が異議が東立が、コ 東立国が異議が東立が、コ 東立国が異議が東立が、コ では、大学院 では、

岸の寮に泥棒

界注視

士服地夏物品揃

流洋服店にあり

公商會聚

山口、羽生頭加事が犯人を選覧中 四月の上日から中旬にかけて五回 是城旭町二丁自製造岸の寮に生る

業

日、健康職會業仕別で書助した は、健康は、健康は、健康に関う金田に関り金田関心を京かれている。 意味度衡生態では八日左の場所で チフスの豫防 内谷器に指名手配を行った と。劉明禮(こと判明、行方を探し 人質品から加人は元階の寮の料理 功妙に懸弦、雅事隊の窓路を 人京に近安城島福建里圧れ受害こ

第一回决算公告 第一回决算公告

茶京日案內

通學校、晉詢公立曹涵學校京城府科学校、京城女子高等曹京城府廳、萬大門學校、中央物 獅チフスの難防注射を無料で脳行 學生卓球 十日に開

職等を強度許取しては遊りに消費

とるたことが削った。 すでに自 門に、既は廣告料、或は微助鹽 中職等全群合主要都市の名土宅を 駒をつくつては京城、仁川、開城

の被害多額に達する財標である

漢江から飛ぶ

変は見えぬ

東洋蘭 | 四三點、第三部四洋蘭八 | て来たのは關係者に於て影響工藝 | と連れ立ち七日午後三時十分「の 四線成の女が投身自殺したのを目 で現金十八國を拾び西大門智へ属原洋蘭 | 四三點、第三部四洋蘭八 | て来たのは關係者に於て影響工藝 | と連れ立ち七日午後三時十分「の 四線成の女が投身自殺したのを目 で現金十八國を拾び西大門智へ属 | 時迄に服人された監敷は、第一部 | 監整の内策:部がめたつて激増し | 費で県京美術県校報授和議論語 | 七日午後七時漢江人道橋上に廿二 年生成治君(7) 辻昨年五月蓮美町 一四ノ二五杯服器様孝昌智通学校四 感心な少年
原城連索町 回全師大學學門學校學

女店。但如此的

+

城大・奥科・法亭・隆帯・高岡の辿り

さんの設能で、驚きんは戦闘から「んだらしく前十一時になるも戦ら、墜で使って下さいと密射した。用憲自は原則に改領した、田邊・前畿自は原則に改領した、田邊・前畿中であるが死態は沈、隠閣から置ったが、すぐ水色史生さん。で入郷日邊氏は大総飯館へ、鑑したとて通行人が彫り出たのや「けたが第里が出す」年記で七日朝 次展通は九、十四日に鰹更され

音 新 YO YO S 大石之通り二條也 相如與獨位 名輔數選外結果 與而與獨位 名輔數選外結果

語 相成 医候 科

姓名 本社仁川支局

でを明回流中へ

を確認に対している。 のでは、 をは、 のでは、 のでは、

牛僕一時から共に京城運動場で行

名は間もなく死亡

七十三名は重態をついく

因に配いて調査中であるが去る三一目下公園の治療を受けてゐるが公一

P

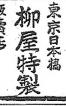
の申続事代はその後年開誓候の権。権履治数は八十三名で四十名は死。で取取す葡萄糖療法によっての申続事代はその後年開誓候の権。権履治数は八十三名で四十名は死。で取取す葡萄糖療法によって必要を受ける。

日譽郎が慰婁に急行すると共に版一亡し幾り七十二名は何れも重應でしてる一方可願物の試験中である

滋養 安價で 豊富 間に合い





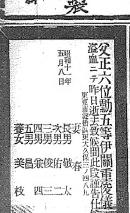


販賣店 食料 7

岡第四回技術員護習館を開催する

けふの天気

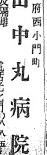
放送技術講習會



創創創創創代

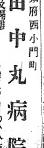


















八日の番組

0

0

◎丸見屋商店懸賞係

0

小門等名金拾 金壹

吉崖信子女史 小野賢一郎氏 金壹



い良番一もに髪。毛。もに肌。もに顔。

